

2009 年度

# 全国高等専門学校陸上競技

## 「記録集」



(社)全国高等専門学校体育協会  
競技運営専門委員会 陸上競技専門部

\*\*\*\*\* 目 次 \*\*\*\*\*

ご挨拶 (社)全国高等専門学校体育協会 陸上競技専門部長 .....	1
平成 21 年度を振り返って 専体協陸上競技委員長 .....	2
全国高専大会を開催して 第 44 回大会実行委員会陸上競技委員長 .....	3
特別寄稿	
学位論文紹介 .....	4
在外研究速報 .....	6
世界・全国陸上競技大会における高専生の活躍 .....	8
全国高専大会優勝者ひと言・戦評 .....	9
第 44 回全国高専大会決勝記録一覧 .....	16
全国高等専門学校陸上競技最高記録 .....	18
2009 年度種目別 Top30 (男子) .....	20
2009 年度種目別 Top30 (女子) .....	36
高専 Track and Field Athletics News.....	42
全国大会に関する申し合わせ事項 .....	43
北海道ハイテク AC にみる女子短距離陣の世界への挑戦 .....	44
専体協陸上競技専門部委員一覧 .....	45
編集後記 .....	45

## ご 挨拶

(社) 全国高等専門学校体育協会  
陸上競技専門部 部長

小山工業高等専門学校 校長 荻谷 勇 雅

関係各位のご尽力により平成 21 年度の各種大会も無事終了し、ここに「2009 年度全国高専陸上競技記録集」が発刊できますことに、心から御礼を申し上げます。

今年の陸上競技界の話題を挙げるなら、まず第一に、8 月のベルリン世界陸上大会でジャマイカのウサイン・ボルト選手が男子 100m に出場し、9 秒 58 という驚異的な世界新記録で優勝したことでしょう。彼は、200m、4×100m リレーにも優勝し、昨年の北京五輪同様、三冠を達成しました。また、男子やり投げに出場した日本の村上幸史選手が、見事に第 3 位入賞を果たしたことも記憶に新しいところです。投てき種目では室伏選手に続くメダル獲得で、やり投げでは日本初の快挙だそうです。

では、高専生の活躍はどうだったでしょうか。全国レベルの大会での活躍を紹介すると、まず 6 月の日本陸上競技選手権大会男子走り高跳びに出場した衛藤昂君(鈴鹿)が、見事に第 5 位入賞を果たしたことです。彼は、9 月の日本学生対校選手権でも 2m19 で見事第 2 位になりました。次に、8 月の奈良での全国高校総体では、高専生として加藤征紀君(函館)が砲丸投げと円盤投げに、河村浩輔君(石川)が砲丸投げに、泉集心君(石川)が三段跳びに、石原元気君(富山商船)が 800m に、平田健祐君(富山商船)が円盤投げに、菅沢康平君(富山商船)がハンマー投げに、小森大輝君(岐阜)が 800m に、河野広君(高松)が棒高跳びに、清水真彩さん(近畿大学)が女子走り高跳びに、楠本早季さん(近畿大学)が女子砲丸投げに出場し、それぞれ活躍したことが挙げられます。また、地区大会、各都道府県大会等においても、多数の高専選手が好結果を残したことも、たいへんうれしいことでした。

今後におきましても高専陸上競技の選手強化と発展のために、関係各位のさらなるご支援とご協力をお願い申し上げます。ご挨拶とします。

## あ い さ つ

専体協陸上競技専門部委員長 三原 大介

第44回全国高専大会が宮崎県総合運動公園陸上競技場で開催され、男女516名の選手が参加し興奮と感動を残し、無事に終了しました。今年の大会では、大会新記録が2つ誕生しました。まず、男子走り高跳び2m13の衛藤昂君(鈴鹿)と、女子800m2分21秒23の影山理花さん(サレジオ)です。特に、日本選手権にも出場した衛藤君は見事第5位入賞を果たし、日本学生対校選手権でも2m19で見事準優勝に輝きました。すばらしい高専新記録・三重県新記録の誕生でした。おめでとうございます。次に3年連続優勝が、男子100mの遠藤俊君(米子)、800mの原弦太郎君(長野)、走り高跳びの衛藤昂君(鈴鹿)の3名誕生しました。そして、3年連続総合優勝に富山商船高専が輝きました。本大会に出場された選手全員の努力と選手を支えてこられた指導者、ご家族はじめ関係者各位に心から敬意を表します。また、今年の奈良インターハイには、高専から男子8名、女子2名の選手が出場しました。選手の皆さん、顧問・関係各位の皆様ご出場大変おめでとうございます。

さて、8月の世界陸上大会では、ボルト選手が100mで9秒58の驚異的な世界新記録を出しました。2位のタイソンゲイ選手も9秒71のアメリカ新記録でした。そのタイソンゲイ選手は9月23日に行われたスーパー陸上(川崎市)に出場しました。私も前日練習を見る機会に恵まれました。ジョギングから軽やかな動きでした。ストレッチを十分行い、片手をついた姿勢からのスタートダッシュを繰り返し行っていました。その他、やり投げで銅メダルに輝いた村上選手、女子200m金のアリソンフェリックス選手、走幅跳銀のタチアナ選手などの活躍も観ることができました。このようなトップ選手の試合を間近で観る事はとても有意義でした。いつの日か高専生がこのような舞台上で活躍できることを夢見ています。シーズンの後半には各地区で現役選手・コーチ、国内外で活躍した元選手・コーチなどの講習会が実施されます。是非、皆さんも足を運んで見てください。

最後に、皆様もご承知のように今年の大会から正式に2日開催が公認されました。前内田委員長、地区委員、顧問の皆様はじめご尽力いただきました関係各位には心から感謝申し上げます。また、記録作成にご協力いただきました専門部地区委員ならびに関係各位に心から感謝申し上げます。

## 平成21年度全国高専大会（陸上競技）を終えて

第44回 全国高等専門学校体育大会実行委員会

陸上競技委員長 永松 幸一（都城高専）

本年度の大会は、長年の要望事項であった「1.5日開催」が正式に認可される記念すべき大会となりました。

今までご努力を積み重ねて頂きました先生方には、改めて感謝申し上げます。また、昨年度新たに加わったオープン種目を継続し、競技日程の若干の変更を加え、担当校として無事終了できたことを嬉しく思います。

8/18-19両日ともに雨まじりの天候で、南国宮崎らしい暑い夏ではありませんでしたが、出場した516名の選手は、それぞれに熱い競技や戦いを繰り広げてくれました。その中でも、男子走高跳と女子800mにおいて大会新記録が生まれ、特別表彰校1校（富山商船総合3連覇）、特別表彰者3名（男子100m・男子800m・男子走高跳それぞれ同一種目3連覇）が出るなど、記録と記憶に残る大会になったのではないかと思います。

本大会を開催するにあたっては、(社)全国高等専門学校体育協会陸上競技専門部委員長の三原先生を始め、各地区委員の先生方や各学校の先生方には、多大なるご助言やご協力を頂きました。この場を借りて、御礼申し上げます。私なりには、競技日程・オープン種目・台風等の災害時大会運営など、微力ながら今後の方向付けができたのではないかと考えております。

来年度の大会の成功と今後の高専陸上競技の発展を祈念して、結びとしたいと思います。

### \*\*\* 大会新記録 \*\*\*

男子走高跳 2m13 衛藤 昂(鈴鹿4) <従来の記録: 2m12 近藤 広幸(長野) 1988 >  
女子800m 2分21秒23 影山 梨花(サレジオ2) <同: 2分21秒36 米山 千里(東京) 2000 >

### \*\*\*\* 総合得点 \*\*\*\*

男子優勝	富山商船	45点	女子参考得点	優勝	近畿大学	25点
2位	長野	33点	2位	富山商船	19点	
3位	岐阜	31点	3位	サレジオ	15点	
4位	佐世保	31点	4位	北九州	14点	
5位	豊田	29点	5位	鈴鹿	13点	
6位	木更津	26点	6位	神戸市立	12点	

### \*\*\*\*\* 特別表彰(個人通算3回優勝, 団体連続3回優勝) \*\*\*\*\*

(個人) 男子100m 遠藤 俊(米子5) <42・43・44回>  
男子800m 原 弦太郎(長野5) <42・43・44回>  
男子走高跳 衛藤 昂(鈴鹿4) <42・43・44回>  
(団体) 男子総合 富山商船高専 <42・43・44回>

# 暑熱環境下における長距離走時の体温上昇とその防止対策に関する研究 - 鼓膜温を指標として -

佐世保工業高等専門学校 吉塚 一典

## 【緒言】

熱中症等の事故を防ぐために、暑熱環境下での運動を避けることが啓蒙されている。しかし、高専大会を含む各年代の主要スポーツ大会は夏季に実施されており、過酷な環境下であっても選手達は大会に出場し、競技成績を残さねばならないのが現実である。

このような現状を考えると、暑熱環境で運動を行うことを前提とした上で、その場合の生体負担度はどの程度であり、どのようなことに留意すべきかという観点からの研究もまた必要である。

本研究は、暑熱環境で長距離走を行った場合の体温上昇について、脳温を反映するとされる鼓膜温を指標として、①その上昇に関わる要因、②実際のレースでの状況、③上昇抑制対策、の観点から検討することを目的とし、以下に示す3つの研究を実施した。

## 【研究1】鼓膜温の上昇に関わる要因

本研究では、長距離部員8名を対象として、3つの異なる環境下で多段階式のペース走を実施し、ランニング時の環境温とペースが鼓膜温にどのような影響を及ぼすかを検討した。

その結果、鼓膜温と直腸温の変化は必ずしも同期しないことが明らかとなった。また、鼓膜温の上昇はWBGTの影響を受け、2つの変動パターンを示すことが示唆された。すなわち、①WBGTが低い適温環境下では走速度が増加しても鼓膜温は上昇しないが、②WBGTが高い高温環境下では走速度が上がると鼓膜温も有意に上昇することが分かった(図1)。さらに、②のような環境下で高強度なランニングを行えば、ほとんどの被験者が臨床でいう高体温(38.5℃以上)に陥る可能性があることも明らかとなった。

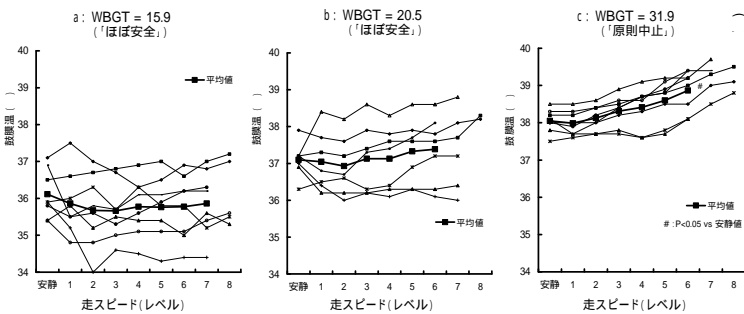


図1. 多段階ペース走における走スピードと鼓膜温の変化

## 【研究2】高専大会5000mレース時の鼓膜温の状況

本研究では、H12~15年の九州地区高専大会、およびH15,16年の全国高専大会で5000mレースに出場した全競技者延べ113名を対象に鼓膜温を測定し、暑熱環境下の長距離レースでの体温上昇の実態を明らかにした。また、順位、大会種別や暑さ感覚の観点から比較を行い、どのような競技者で鼓膜温が上昇しやすいのか検討を試みた。

その結果、雨天となった1レースを除く5レースでは、体協の指針でいう「原則運動中止」や「嚴重警戒」という過酷な暑熱環境下で行われていた(図2)。

そしてこの5レースでは、脳温が危険なレベルになる目安とされる鼓膜温40.5℃を超えた競技者も多かった(図3)。

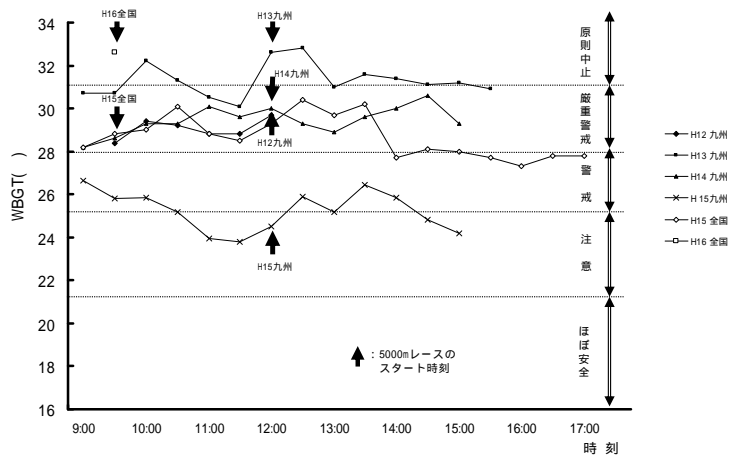


図2. 高専大会におけるWBGTの経時変動

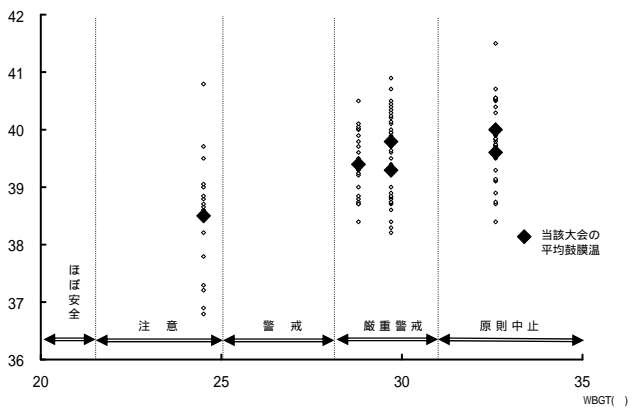


図3. 高専大会レース時のWBGTと鼓膜温

その出現頻度とレース時の WBGT 温度との間には関連が見られ、特に「原則運動中止」環境下で行われたあるレースでは、3分の1の競技者が40.5℃以上の鼓膜温を示した。しかしその一方で、WBGTが相対的に低い「注意」環境下においても少数であるが、40.5℃を超えた競技者もいた。

またレースにおける鼓膜温の上昇と本人のレース中の「暑さ感覚」とは一致せず(図4)、選手の自覚は熱中症を予防する上では指標にはならないことが示唆された。またレース成績が下位の者は、熱中症に対する注意がより求められることも示唆された。さらに、競技レベルが低く、時期的にも夏の初めに開催される九州大会では、競技レベルが高く、時期的にもより後に開催される全国大会に比べて、鼓膜温がより高値を示す傾向が見られた。

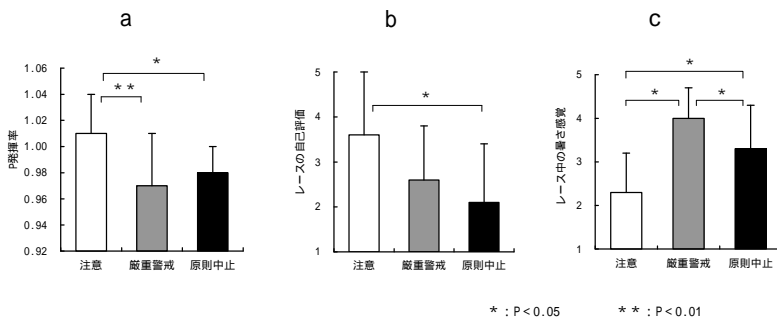


図4. 運動指針別に見た諸指標の状況

### 【研究3】頭部への水かけが鼓膜温上昇の抑制に及ぼす影響

本研究では、長距離部員8名を対象として、暑熱環境下で行われるインターバル走トレーニング中に行う頭部への水かけが、鼓膜温の上昇をどの程度抑制する効果があるかについて検討した。

その結果、対照条件では運動の後半になると、運動の開始前の値と比べて有意な鼓膜温の上昇が起こったのに対し、水かけ条件では鼓膜温の上昇は見られなかった(図5)。

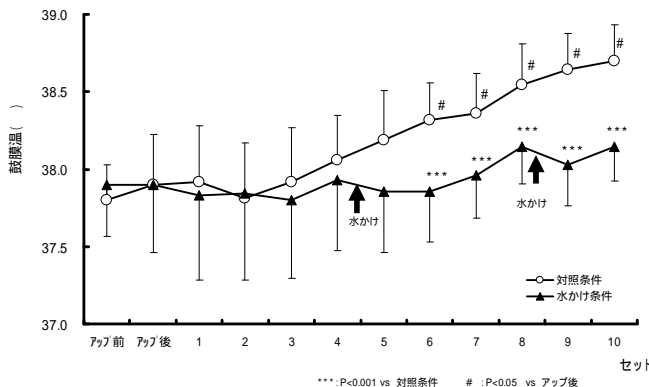


図5. インターバル走中の鼓膜温の変動

また両条件を比べてみると、運動の後半では水かけ条件の方が、有意に鼓膜温が低く抑えられていた。これらの結果は、暑熱環境で運動を行う際、頭部に水かけを行うことにより、暑熱に最も弱いとされる脳を含め、頭部の温度上昇を抑制できる可能性を示唆するものである。

### 【結論】

本研究の結果から、夏季に実施されている大会のほとんどが厳しい暑熱環境下で行われており、その環境下で長距離走のレースやトレーニングを行えば鼓膜温が上昇し、高体温を避け難いことが明らかになった。

また、その上昇は、脱水率との関連が低いものであり、運動中に給水を励行するという従来からの予防対策だけでは不十分な運動形態があることが示唆された。

暑熱環境下で、5000m レースのように、比較的短時間の高強度運動を実施せざるを得ない場合には、給水とともに、頭部への水かけを行うことで、熱に弱い脳の温度上昇を効果的に抑制できることが示唆された。

### 【謝辞】

実験に協力頂いた佐世保高専の陸上競技部員の皆さん、また重要な高専大会であるにも関わらず測定に協力して頂いた全国、九州地区の5000m 出場選手の皆さん、並びに趣旨をご理解頂き協力頂いた顧問の先生方に感謝申し上げます。

なお本研究は、高専大会の過密日程を緩和するためのデータを得ることを目的に始めたものであり、この夏、その目的が達成されました。全国大会1.5日開催の実現にご尽力頂いた三原委員長はじめ、関係諸先生方のご尽力にこの場を借りてお礼申し上げます。

吉塚先生は、長年にわたり運動生理学分野で実践に役立つ科学的研究を行い、2009年3月鹿屋体育大学においてその成果が認められ「体育学博士」の学位を取得されました。今回、その一部を寄稿していただきました。

暑熱環境下で試合に臨む指導者および選手には有益な知見となり、練習や試合場面で実践にいかし、安全確保とパフォーマンス向上に結びつけましょう。(内山)

平成21年度 国立高等専門学校機構在外研究

## 青少年期における体力・運動能力向上及びスポーツ・トレーニング方法の調査研究 ～ドイツの「Kinderleichtathletiktraining」 子供のための陸上競技遊びについて～

長岡工業高等専門学校 一般教育科 保健体育 江田茂行

派遣期間：平成21年12月6日～平成22年3月7日（92日間）

派遣国：ドイツ連邦共和国 TSV Bayer Leverkusen（バイヤー・レバークーゼン）

ドイツ、バイヤー・レバークーゼンにお世話になるのは、今回が5回目です。最初は1994年～1996年の2年間をケルン体育大学の交換留学生としてクラブに所属、1999年単身ドイツ合宿（1か月）、短期滞在で2000年、2005年と訪問しています。

この陸上クラブはとて陸上が強く、オリンピックで金5、銀7、銅9、世界選手権で6、銀2、銅9個獲得しています。トレーニング施設も充実しており400mトラックは2面、200m室内競技場兼用トレーニング場、ウエイトトレーニング場は5つ以上、さらに投てき専用フィールドを備えています。全部を見学したわけでないで、これ以外まだまだありそうです。日本で例えるとナショナルトレーニングセンターの陸上専用施設が2つくらいあるイメージになります。

昨年(2009年)の世界選手権、地元ベルリン大会では女子やり投げで金メダル、女子7種競技で銀メダルを獲得し、やり投げのSteffi Nerius（シュテフィー・ネリウス）選手(写真1)は、私とほぼ同じ年代（1972年生まれ）で、留学当時、私のトレーニングの時間帯とよく一緒になりました。日本の鉢巻きが好きで、「日の丸」、「必勝」の入った鉢巻きで、世界選手権、ユニバーシアードなどに出場し、会話が盛り上がったことを思い出します。1993年からドイツ代表として活躍していた彼女ですが、メダルの常連になったのは30歳を過ぎてからです。1996年のアトランタは9位、2000年のシドニーは4位、01年のエドモントンは5位、03年パリで銅、ここからメダルの常連になります。04年アテネ銀、05年ヘルシンキ銅、07年大阪銅、08年北京で5位といった戦歴です(図1)。

ドイツ留学時（94～96年）には、室内競技場（200mトラック）はまだなく、2001～2002年頃に完成したはずですが。今回、訪問して驚いたのは、投てき専用マシンというのがあり、ハンマー、やり投げの投げる軌道にそった専門的な筋力強化（矯正）マシン。見たときの衝撃は、まさに「巨人の星」の「大リーグボール養成ギブス」なみです(写真2・3)。Steffi 以外にもやり投げで61m74、66m06 投げる女子アスリートがおり、このマシンでトレーニングしています。Steffi の記録向上はこのマシン設置とほぼ同時に始まり、「専門的な（やり投げ）筋力トレーニング」の成功が彼女の記録向上に直接結びついていると推察できます。短距離、ハードル、高跳び、幅跳びなど、その種目の動きの軌道にそった専門的な筋力トレーニング（養成）マシンを作れば、高専生も日本のトップ選手になれることを確信。が、問題点はだれがそれを作るかです…。





写真1 Steffi Nerius の投擲

記録 (m)

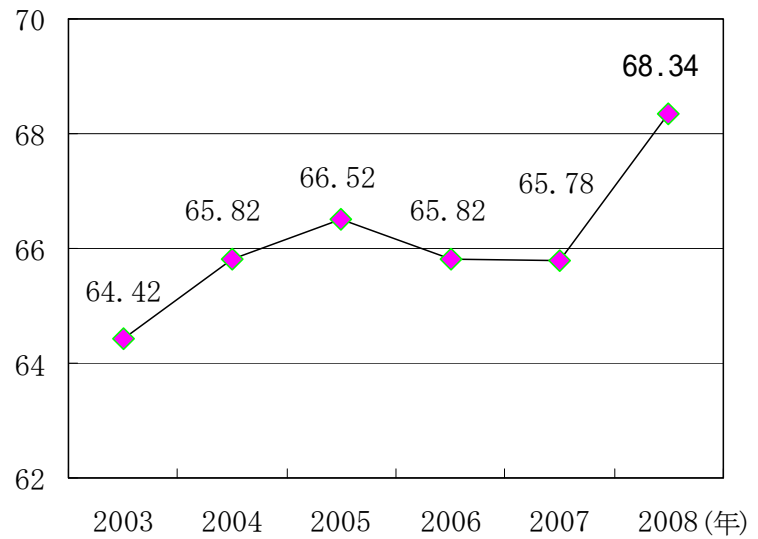


図1 Steffi Nerius 選手の6年間の記録推移

**Steffi Nerius** (シュテフィー・ネリウス) 選手のプロフィール

- ・2009年ベルリン世界選手権 金メダリスト 37歳で世界選手権優勝。
- ・2008年(36歳)で自己記録を大幅に更新。



写真2 やり投げ強化マシン



写真3 ハンマー投げ強化マシン



写真4 6歳からやり投げ(投力)指導

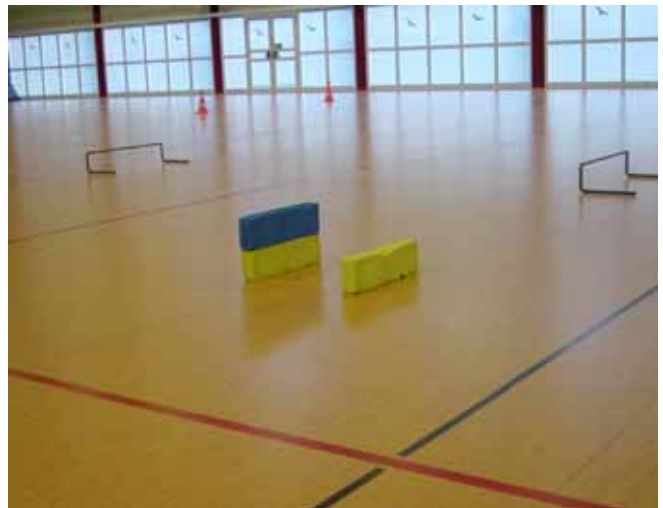


写真5 スポンジブロックハードル(小学生用)

世界・全国主要陸上競技大会への出場者

全国高専新記録

2009.11.20現在

2009年

順位	種目	記録	選手名	所属	大会名	日時	会場
第5位	走高跳	2m15	衛藤 昂	鈴鹿	日本選手権	6/28	広島県
第2位	走高跳	2m19	衛藤 昂	鈴鹿	日本インカレ	9/4~6	国立競技場
準決勝	800m	1分54秒88	小森 大輝	岐阜	全国高校総体	7/29~8/2	奈良市鴻ノ池
予選	800m	1分58秒40	石原 元気	富山商船	全国高校総体	7/29~8/2	奈良市鴻ノ池
予選	三段跳	14m19	泉 集心	石川	全国高校総体	7/29~8/2	奈良市鴻ノ池
予選	砲丸投	14m45	加藤 柁紀	函館	全国高校総体	7/29~8/2	奈良市鴻ノ池
予選	砲丸投	13m45	河村 浩輔	石川	全国高校総体	7/29~8/2	奈良市鴻ノ池
予選	円盤投	41m92	平田 健祐	富山商船	全国高校総体	7/29~8/2	奈良市鴻ノ池
予選	円盤投	37m45	加藤 柁紀	函館	全国高校総体	7/29~8/2	奈良市鴻ノ池
予選	ハンマー投	46m48	菅沢 康平	富山商船	全国高校総体	7/29~8/2	奈良市鴻ノ池
予選	女子 走高跳	記録なし	清水 真彩	近大	全国高校総体	7/29~8/2	奈良市鴻ノ池
予選	棒高跳	記録なし	河野 広	高松	全国高校総体	7/29~8/2	奈良市鴻ノ池
予選	女子 砲丸投	11m83	楠本 早季	近大	全国高校総体	7/29~8/2	奈良市鴻ノ池
第4位	800m	1分51秒77	小森 大輝	岐阜	国体	10/4~6	新潟BSW
第14位	少年A 三段跳	14m18	泉 集心	石川	国体	10/4~6	新潟BSW
第19位	少年A ハンマー投げ	51m32	菅沢 康平	富山商船	国体	10/4~6	新潟BSW
第23位	少年A 走幅跳	6m55	芹原 豊晃	松江	国体	10/4~6	新潟BSW
予選	少年A 400m	49秒20	石原 元気	富山商船	国体	10/4~6	新潟BSW
第5位	800m	1分54秒22	小森 大輝	岐阜	日本ジュニア選手権	10/16~18	山梨県小瀬
第5位	400mハードル	52秒32	竹内 敦	木更津	日本ジュニア選手権	10/16~18	山梨県小瀬
第8位	女子 三段跳	11m64	清水 真彩	近大	日本ジュニア選手権	10/16~18	山梨県小瀬
第10位	三段跳	14m40	中嶋 隼也	岐阜	日本ジュニア選手権	10/16~18	山梨県小瀬
第10位	女子 走高跳	1m60	清水 真彩	近大	日本ジュニア選手権	10/16~18	山梨県小瀬
第2位	女子 三段跳	11m66	大道 爽香	近大	日本ユース選手権	10/16~18	山梨県小瀬
第14位	円盤投	40m26	平田 健祐	富山	日本ユース選手権	10/16~18	山梨県小瀬
第15位	女子 走幅跳	5m43	大道 爽香	近大	日本ユース選手権	10/16~18	山梨県小瀬
第17位	女子 走幅跳	5m29	杉本 雅子	鈴鹿	日本ユース選手権	10/16~18	山梨県小瀬
	棒高跳び	記録なし	金児 有人	近大	日本ユース選手権	10/16~18	山梨県小瀬

2000~2008年までの入賞者

2000年	優勝	110mJH 14.43	加野 顕	富山商船	国体	10/15~19	富山県総合
2001年	第4位	八種競技 5947点	加野 顕	富山商船	世界ユース	7/12~15	ハンガリー・デブレツェン
	第5位	十種競技 6482点	佐伯 哲郎	富山商船	アジアジュニア	7/19~22	ブルネイ・ダラマ
	第5位	800m 1.53.70	高橋 優一	茨城	国体	10/14~18	宮城県利府
	第2位	八種競技 5799点	加野 顕	富山商船	全国高校総体	8/ 2~6	熊本県総合
2002年	第6位	八種競技 5382点	加賀 裕章	富山商船	全国高校総体	8/ 2~6	熊本県総合
	優勝	八種競技 5832点	加野 顕	富山商船	全国高校総体	8/ 2~6	茨城県笠松
2004年	優勝	200m 21.32	井形 亮	有明	全国高校総体	8/ 1~6	島根県浜山
	第5位	100m 10.68	井形 亮	有明	全国高校総体	8/ 1~6	島根県浜山
	第8位	円盤投 47.88	米島 健太	富山商船	全国高校総体	8/ 1~6	島根県浜山
2005年	第2位	ハンマー投	野原 将史	富山商船	全国高校総体	8/ 2~6	千葉県総合
	第7位	400m 48.45	山本 哲嗣	富山商船	全国高校総体	8/ 2~6	千葉県総合
2006年	第2位	4×400mリレー	山本 哲嗣	富山商船	世界ジュニア選手権	8/15~20	北京
		女子 走高跳1.79	藪根 ゆい	近大	アジアジュニア選手権	7/15~18	マカオ
	優勝	400m 47.44	山本 哲嗣	富山商船	日本ジュニア選手権	7/ 8~9	島根県浜山
	優勝	女子 走高跳1.79	藪根 ゆい	近大	日本ジュニア選手権	7/ 8~9	島根県浜山
	第7位	400m 47.10	山本 哲嗣	富山商船	国体	10/ 6~10	兵庫県神戸
	第2位	女子 走高跳1.75	藪根 ゆい	近大	国体	10/ 6~10	兵庫県神戸
2007年	第2位	女子 走高跳1.74	藪根 ゆい	近大	全国高校総体	8/ 2~6	大阪府長居
	第5位	800m 1.53.36	原 弦太郎	長野	全国高校総体	8/2~6	佐賀県総合
	第2位	800m 1.55.04	原 弦太郎	長野	日本ジュニア選手権	10/19~21	大分スポーツ公園
	第4位	800m 1.56.74	小森 大輝	岐阜	日本ユース選手権	10/19~21	大分スポーツ公園
	第5位	走高跳 1.98	衛藤 昂	鈴鹿	日本ユース選手権	10/19~21	大分スポーツ公園
2008年	第3位	走高跳 2m06	衛藤 昂	鈴鹿	全国高校総体	7/29~8/2	埼玉県熊谷市
	予選	800m 1分55秒38	小森 大輝	岐阜	全国高校総体	7/29~8/2	埼玉県熊谷市
	予選	砲丸投 13m47	加藤 柁紀	函館	全国高校総体	7/29~8/2	埼玉県熊谷市
	予選	円盤投 41m28	山内 秀明	旭川	全国高校総体	7/29~8/2	埼玉県熊谷市
	第14位	ハンマー投 52m94	岸尾 寛良	近大	全国高校総体	7/29~8/2	埼玉県熊谷市
	第11位	女子 走高跳 1m62	清水 真彩	近大	全国高校総体	7/29~8/2	埼玉県熊谷市
	第8位	女子 砲丸投 11m76	楠本 早季	近大	全国高校総体	7/29~8/2	埼玉県熊谷市
	優勝	走高跳 2m06	衛藤 昂	鈴鹿	国民体育大会	10/3~7	大分スポーツ公園
	予選	円盤投 41m28	平田 健祐	富山商船	国民体育大会	10/3~7	大分スポーツ公園
	準決勝	800m 1分53秒35	小森 大輝	岐阜	国民体育大会	10/3~7	大分スポーツ公園
	予選	女子 走高跳 1m63	清水 真彩	近大	国民体育大会	10/3~7	大分スポーツ公園
	第3位	走高跳 2m06	衛藤 昂	鈴鹿	日本ジュニア選手権	10/17~19	鳥取県布勢
	第5位	800m 1分53秒77	原 弦太郎	長野	日本ジュニア選手権	10/17~19	鳥取県布勢
	予選	100m 10秒78	遠藤 俊	米子	日本ジュニア選手権	10/17~19	鳥取県布勢
	予選	400mハードル 53秒97	竹内 敦	木更津	日本ジュニア選手権	10/17~19	鳥取県布勢
	第3位	800m 1分53秒90	小森 大輝	岐阜	日本ユース選手権	10/17~19	鳥取県布勢
	第6位	女子 走高跳 1m63	清水 真彩	近大	日本ユース選手権	10/17~19	鳥取県布勢
第13位	女子 砲丸投 11m73	楠本 早季	近大	日本ユース選手権	10/17~19	鳥取県布勢	
予選	女子 三段跳 10m63	大道 爽香	近大	日本ユース選手権	10/17~19	鳥取県布勢	
第5位	亜細亜大10区のアシカ	宮田 真平	岐阜	第84回箱根駅伝			

(文責：三原大介, 引用資料: 「月刊陸上競技」 & 「陸上競技マガジン」, 日本陸連HP)



# 全国高等専門学校体育大会 種目別優勝者のコメント・戦評

## 100m 優勝（3連覇） 遠藤 俊

（米子高専 電子制御工学科5年）



### 【優勝者ひと言】

大会3連覇を達成することができ、とても嬉しく思います。全国大会前に膝を痛めてしまい、練習ができていない状態であったので不安を抱えたままの大会入りとなりました。また顧問の先生と話し合い200mの出場はやめ100mに絞ることに決めました。このような状態であったのでこの大会は記録より勝負にこだわったレースを目標とし、レースに臨みました。結果として記録は自己ベストに全然及びませんでした。勝負の面では最高学年としての意地を見せられたのではないかと思います。また私を付きっきりでサポートしてくれた部員、マネージャーにはとても感謝しています。高専でしか味わえないこの全国高専大会に参加させていただき、また優勝することができたことは私にとって誇りです。本当にありがとうございました。

## 200m 優勝 沖本 翔平

（呉高専 環境都市工学科4年）

### 【優勝者ひと言】



今年度200mで優勝し、人生初のメダルを獲得する事が出来て大変うれしいです。昨年は8位で

満足のいく走りをする事が出来ませんでした。

今年度は、6月に200mの記録が1秒近く縮まり、い

きなり全国大会の上位に並ぶ記録を出す事が出来ました。この記録を出す前の目標は、メダル獲得だけでした。ランキング上位の記録である事が分かってからは、目標が優勝に変わり、大会当日まで日々練習を行いました。

迎えた大会当日の決勝では、2位の選手との差はわずか100分の7秒で、なんとか逃げ切る事が出来ました。今回の優勝は、チームみんなの応援やサポートがあつての優勝だと思っています。陸上競技は個人競技と言われていますが、今回の件で、団体競技だと実感する事が出来ました。来年は100mと200mの二冠が達成できるようにこれからも日々練習して行きたいと思っています。

### 【戦評】 監督 谷岡 憲三

今年度は心身とも充実し、競技会の気象条件にも恵まれ、好記録を出す事ができました。昨年までは、遠藤（米子）・神田（松江）君に大きく水をあけられていました。6月の県学連競技会で、100m・200mとも彼にとってはびっくりするような好記録が出せた事と、中国地区高専大会の200mで遠藤君に勝てた事が大きな自信となり、今回の優勝につながったと思っています。

最近の中国地区短距離ブロック活躍は、高専合同合宿に有ると思っています。合宿のお世話をして頂いている上先生（徳山）、短距離指導をして頂いている森田先生（松江）に感謝しています。

## 400m 優勝 竹内 敦

（木更津高専 環境都市工学科5年）

### 【優勝者ひと言】

今回400mで二連覇することができ非常にうれしく思います。昨年優勝ということで非常にプレッシャーのかかる大会でありました。5年になってからは自分のレースができておらず、不安は少なからずありました。しかし、予選を走り終わると調子がよく、不安はなくなりました。決勝では周りをよく見て勝負に徹することで、念願の優勝を勝ち取ることができました。タイムこそ納得のいくものではありませんでしたが、勝負に重点をおいていたので、満足する結果は得られたと思っています。

### 【戦評】 監督 坂田 洋満

今大会では地区大会を48~49秒台で勝ち上がって来た3名（前年度優勝の竹内君（木更津5年、49秒95）、同3位の長谷川君（豊田3年、49秒56）、同4位で今大会800m優勝の原君（長野5年、48秒99））が、順当に決勝に勝ち上がった。

決勝は、時折4m前後の強い風が吹く中、レースは



序盤から5レーンの長谷川君が快調にとばして他を引っ張り、4レーン原君、3レーン竹内君がこれを追う形で展開した。

200m付近から4レーンの竹内君が、さらに250m付近から原君がペースアップ。竹内君は300m付近で長谷川君を捉えピッチを上げて一気に前へ出た。ゴール手前で原君が長谷川君を交わしてしぶとい追い上げを見せたが、竹内君がそのまま逃げ切り、この種目

二連覇を成し遂げた。竹内君は、昨年までは前半から攻めるレース展開をしてきたが、このレースが高専大会最後のレースということもあり、勝負に徹して前半を抑え、200m付近からペースを上げるという予定通りの慎重なレース運びをしたとのこと。記録は平凡であったが、見応えのあるレースであった。

#### 800m 優勝 原 弦太郎

(長野高専 電子情報工学科5年)

##### 【優勝者ひと言】



今年の私は努力も、実力も時間も足りませんでした。その中で勝てたのは、勝ちたいという意志と、最終学年であるという意地と、8年間の経験と、そして応援してくれた仲間の想いがあったからです。

有終の美であるとは言い難いレースではありましたが、最後まで走れたことを誇りに思います。私のレースを支えてくれた全ての人に感謝を申し上げます。

##### 【戦評】監督 内山 了治

長野の原君と高校総体に出場した直後の岐阜小森君がともに3連覇をかけて、ハイペースなレース展開から高専記録更新を期待したが・・・

レースは原・小森君を先頭に8人が一丸となり、200m27秒後半、400mを59秒のペースで通過し、ラスト勝負の展開となった。仕掛けたのは小森君で、バックストレート中央付近でスパートし、田崎君(鹿児島4)、原君、浅田君(佐世保2)、石原君(富山商船3)が続き、勝負はラスト200mでこの5人に絞られた。

その後もペースが上がり接戦に声もかれる。直線に入り小森・原君が抜け出し、ラスト50mで原君が逆転し逃げ切り、僅差で小森君、浅田君、田崎君と続いた。優勝タイムは1'56"37と原君にとっては物足りない記録となったが、インフルエンザの影響で直前の練習ができなかった面を考慮すると、5年生の意地でラストランをしたかと思われる。3連覇おめでとう。

5年生は原君と立山君(佐世保)の2名のみなので、今後切磋琢磨し、来年度は1分50秒を切るようなレースを期待したい。

#### 1500m 優勝 小森 大輝

(岐阜高専 電子制御工学科3年)

##### 【優勝者ひと言】

昨年に続き優勝できたことに安心しました。今年は五月に肉離れをしたこともあってあまりいい記録は出せないと思っていたのですが自己ベストを更新することができたので良かったです。そのタイムが大会記録にあと3/100秒及ばなかったことが悔しいですが来年、800mとともに二種目で大会新記録を出せるよう頑張りたいと思います。また、来年は三連覇がかかっているので驕ることなく努力を重ねていきたいと思います。ありがとうございました。



1500m 決勝 800m 付近

##### 【戦評】監督 吉村 優治

レースは1200mまでの400mごとのラップタイムが、61"1-65"9-65"9と前日の5000mで優勝している川邊君(大分5年)が積極的に引っ張り、これに小森君、浅田君(佐世保2年)、七森君(佐世保5年)が付く、見応えのあるレースとなった。ラスト1周の鐘で浅田君がスパート、ラスト200mで満を持して終始二番手につけていた小森君が一段目のスパート、これに川邊君が付くが、残り100mで二段目のスパート、大会新記録に僅かに3/100秒及ばないもの3'57"38という好記録でゴールを駆け抜けた。2位に川邊君、3位に粘りを見せた七森君が入り、3位までが3分台というハイレベルなレースであった。また、ラストで力尽き4位



に沈んだものの浅田君の積極的な仕掛けが光るレースであった。

今年優勝した小森君は3年生、4位の浅田君は2年生であり、来年こそ大会記録、全国高専記録の更新に期待したい。

#### 5000m 優勝 川邊 一樹 (大分高専 5年)

##### 【優勝者ひと言】

全国高専大会を通して貴重な経験をさせていただきました。また他の高専生の競技に取り組む姿勢などを感じることができ、とても良い刺激になりました。

今大会を出場するにあたって、多くの方々の応援、毎日の先生の御指導のお陰と感じ、感謝しています。今後、競技力の更なる向上を目指し、日々の努力を欠かさずに頑張っていきたいと思えます。そして、陸上競技を通して競技面だけでなく人間的にも大きく成長していきたいです。

##### 【戦評】監督 大庭 恵一

5000mのレースは、最初の1000mが3' 02"とまずまずのペースであったが、そこから徐々にペースが落ち、2000mは6' 17", 3000mは9' 26"とスローペースの展開となった。レースは中盤まで大きな集団を形成していたが、4000mを12' 37"で通過したあたりから、川邊君(大分5年)がペースを上げると、徐々に集団から選手が振り落とされた。ラスト1周で川邊君がさらにペースを上げ、谷君(八代4年)、中屋敷君(都城5年)を振り切り初優勝を飾り、彼らが2位、3位と続き九州勢が表彰台を独占した。中屋敷君は、開催校枠からの出場であったが、自己ベストを1分近く更新させての大健闘であった。

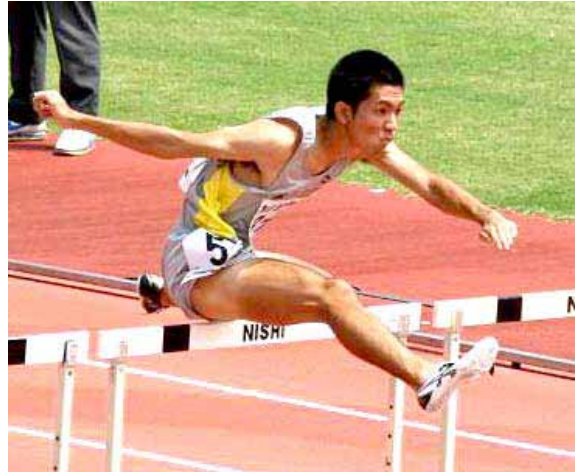
昨年5000mの覇者、山下君(佐世保4年)が地区大会直前の気胸によって出場できなかったものの、川邊君が昨年2位の雪辱を晴らした結果となった。来年は、山下君、谷君を中心として、さらなるレベルアップを目指し、高専大会記録ならびに高専記録を更新してもらいたい。

#### 110mH 優勝 山本 大地

(木更津高専 情報工学科4年)

##### 【優勝者ひと言】

私は去年同種目で3位入賞したので、今年は絶対優勝するという強い思いを持って一年間練習してきました。高専大会は年々レベルが上がっており、以前入賞出来た記録でも入賞が難しくなってきました。その上110mH決勝は去年の1・2位が抜けて接戦だったのですが、なんとか優勝することが出来て本当によかったです。来年も厳しい戦いになると思いますが2連覇出来るよう1年間一生懸命練習していきたいと思えます。



##### 【戦評】長岡高専 江田 茂行

昨年度1・2位が5年生ということもあり、14秒台選手2人が抜けた穴は大きく、今年度は、レベル低下の懸念、及び混戦が予想される大会であった。前評判どおり、昨年度3位、木更津4年山本大地選手が、スタートからみごとに飛び出し、なおかつ安定したハードリングで今年度の覇者(15秒17:+2.4m 追風参考)となったが、2位、近畿大学の洞選手(3年)15秒19、3位、長岡の須藤(2年)15秒23、と若手が着実に記録を伸ばしてきた。来年度は14秒台を出さなければ表彰台が見えてこない、さらに6位入賞でも15秒5台を出さないと確実に入賞できないくらい、層の厚さを痛感した本大会であった。逆に、高専ハードルレベルは着実に向上しているといえる。層の厚さが確実なものになると、高専生からインターハイ・国体・インカレ等の優勝、入賞といった声が近いうちに聞かれるかもしれない。高専ハードラー諸君、切磋琢磨してトレーニングするのみ。

#### 4×100mR 優勝 豊田高専

1走：田中 良尚(環境都市工学科5年)

2走：長谷川 慎(機械工学科3年)

3走：加藤 良祐(機械工学科2年)

4走：城田 大輝(電気・電子システム工学科5年)

##### 【優勝者ひと言】第1走者 田中 良尚

4×100mRで念願の優勝を果たすことができ、たいへんうれしく思います。本校としては30年ぶりの快挙となりました。今シーズンは本校歴代記録1位の42秒55を記録するも、全国大会では雨や風の影響で目標としていた41秒台が出せなかったことを少し残念に思います。自分自身は最初で最後の大会となりましたが、自分なりによい走りができて満足しています。来年は優秀な後輩たちに41秒台と2連覇を期待したいと思えます。

##### 【戦評】監督 伊藤 道郎

第1日目は時折強い雨が降り強い風が吹く、やや厳しい気象条件であった。最終種目の4×100mRはそんな

なコンディションの中行われた。決勝レースは、大会記録を持ち昨年の優勝メンバーを3人擁する米子が中心になると予想された。1走ではほとんど差がつかず一線で2走にバトンが渡ったが、ここで米子が痛恨のバトンパスミスをし、優勝争いから一步後退した。3走で豊田が一気に先頭に立ち、それを富山商船が追う形でアンカーに渡った。優勝争いはアンカー勝負となり、富山商船が猛然と追いついたものの豊田がそのまま逃げきった。3位には混戦から抜け出した北九州が入り、以下長岡、米子、木更津の順であった。4×100mRは走力もさることながら、バトンパスが結果に大きく影響する競技である。来年は、各校ともさらなる走力アップとともにバトンパス技術に磨きをかけ、41秒台での優勝争いを期待したい。

#### 4×400mR 優勝 豊田高専

- 1走：城田 大輝（電気・電子システム工学科4年）
- 2走：長谷川 慎（機械工学科3年）
- 3走：加藤 良祐（機械工学科2年）
- 4走：笥 政憲（建築学科5年）

【優勝者ひと言】 第1走者 城田 大輝

今年は昨年以上の戦力を揃えることができ、目標は大会記録の更新でした。2年生の加藤、五十嵐の成長がメンバー全体にいい刺激となり、質の高い練習ができたので自信はありました。本番では、個人種目があり、脚の状態に不安のある長谷川を予選ははずして温存する作戦をとり、万全を期して決勝に臨みました。決勝では結果的には大差で2連勝できましたが、大会記録の更新はならず、いろいろな課題が残りました。来年は課題をひとつひとつクリアして、3連勝と大会新を狙っていきたいと思います。

【戦評】 監督 伊藤 道郎

地区大会の記録をみると昨年優勝の豊田がやや抜け出ている。しかし、本番では何が起こるかかわからないものだが、それが現実となった。2走の長谷川が400m決勝終了後、春先の故障箇所をかばって走った結果反対脚がつり、400mが走りきれぬかどうか不安な状態で決勝レースをむかえることとなった。

決勝レースは序盤から豊田（1走城田）がリードして2走に渡ったが、2位以下の学校が追いつき混戦模様となった。2走の長谷川は後半こそ差を広げたものの、本来の走りとは程遠いものであった。3走の加藤はこのところ急成長しており、49秒前半の走力がついてきている。その期待に違わぬ走りでも後続との差を広げ、独走状態を築いた。4走の笥は安定した走りでもその差を保ってゴールし、昨年に続く2連勝を達成した。2位には混戦を制した富山商船、3位は昨年2位の鹿児島が入った。来年はさらにレベルアップし、大会記録、全国高専記録の更新を期待したい。

#### 走高跳 優勝 3連覇（大会新） 衛藤 昂

（鈴鹿高専 材料工学科4年）

【優勝者の一言】

今大会私は大会最古（1989年）の大会記録2m12の更新と3連覇を狙って出場しました。競技開始時に降っていた雨も試技開始時には上がり良いコンディションで挑めたので大会新の2m13も1回目で成功させることができました。次の2m17は全国高専記録を意識しすぎて跳躍が乱れてしまい成功させることができませんでした。

今後の課題も見つかり、シーズン後半にとって良い試合になりました。

【戦評】 監督 船越 一彦

昨年は高校総体3位、国体優勝、全国高専2連覇と全国大会で活躍することができた。心機一転、今年から大学年代に入り、目標を大学選手権や新記録更新におき、日々のトレーニングに励んできた。今シーズンは春先から調子がよく2m10cmが軽く越えられるようになったので、まず全国高専記録と三重県記録更新の2m17cmを目指し各大会に臨んだ。

順調に6月末の日本選手権で自己ベストの2m15cmを出したものの、その後の試合ではあと少しのところまで2m17cmをクリアできないままだった。

記録更新を目標に望んだ全国高専大会であったが、連戦の疲れであまり調子は良くなかったため、時間帯が重なる110mHを棄権し走高跳到集中させた。競技開始から2mにバーが上がるまで2時間近く待たなければならぬが、真夏の宮崎県での大会としては思ったより気候も穏やかで、体力を温存しながら時間調整が出来た。大会新記録の2m13cmまでは順調に1発クリアし、後は新記録のかかる2m17cmである。しかし、意識しすぎたのか、やや動きが堅くなってしまい、クリアすることはできなかった。残念ではあるが、無事に3連覇することが出来、大会記録も更新できたので良かったと思う。

高専生として最後となる来年度の全国大会ではさらなる記録更新を期待している。

#### 走幅跳 優勝 中嶋 隼也

（岐阜高専 電子制御工学科4年）

【優勝者の一言】

今大会は、三段での日本ジュニアの標準記録(14m80)を狙っていたので、走幅跳では一位を取ることは考えていませんでした。7m16というの自己ベストを17cm更新で優勝出来たことには自分でも驚いています。しかし、まだまだ助走スピードが遅く、7歩前からの動作でさらに減速してしまう癖もあるので、課題として冬季取り組んでいきたいと思っています。

【戦評】 監督 吉村 優治

地区予選の記録からして、優勝争いは中嶋君と芹原君（松江3年）、佐藤君（松江5年）の三人に絞られると予想していた。中嶋君が1本目に6m75を跳んだのに対して、佐藤君がファール、芹原君が6m41とあまり良い跳躍ではなかったこと、また、翌日の三段跳に掛きたいという本人の希望もあり、2本目をパス、佐藤君が3本目に6m74を跳んだこともあり、3本目に勝負を掛け7m16を跳んで優勝をほぼ手中にした。優勝が決まっていた最終6本目は記録を狙ったが、やや力んで記録を伸ばすことができなかった。

今年度の3位までが、昨年度の優勝記録を上回る跳躍であり、優勝の中嶋君は4年生、3位の芹原君が3年生をはじめとして、上位8人中6人が4年生以下であり、来年度の更なるハイレベルな戦いに期待したい。

### 三段跳 優勝 中嶋 隼也

(岐阜高専 電子制御工学科4年)



東海北陸勢が表彰台を独占

#### 【優勝者ひと言】

全国高専大会では、三段跳で14m80の日本ジュニアの標準記録を破ることだけを考えていました。その結果、14m96で優勝でき目標を達成できたのでとても安心しました。昨年度、埼玉インターハイ（東海インターハイ八種競技8位）や全国高専大会（走幅跳では出場）などの大きな大会に出場できなかった悔しさが強いバネになったと思います。来年度は最後の年となるので、全国高専記録の大幅更新と、全日本インカレのA標準を目標に冬季練習に取り組みたいと思います。

#### 【戦評】 監督 吉村 優治

地区予選の記録からして、優勝争いは中嶋君と泉君（石川3年）、大津君（鈴鹿3年）の三人に絞られると予想していた。中嶋君の調子は前日から引き続き良く、また風にも恵まれ、1本目に大会記録にあと7cmと迫る14m98（追い風2.0m）を跳び、優勝をほぼ手中に納めると同時に、目標であった日本ジュニアの標準記録（14m80）を突破した。2本パスした後、大会記録を狙っての挑戦をしたが、最後まで届かなかった。6本

目は大会記録を超えたかに思えたが、跳躍時に背中ナンバーカードの安全ピンが外れ、布が砂をかすめるという不運により14m79（着地点は15m15付近）に終わったのが残念であった。

2位に泉君、3位に大津君が続き、上位3名を東海北陸地区の代表が独占する結果となった。また、今年の6位までが昨年の優勝記録を上回る結果であり、特に14m以上を記録した上位4名はいずれも4年生以下であり、来年度は15m05の全国高専記録、大会記録を上回る更なるハイレベルな戦いを期待したい。

### 砲丸投 優勝 加藤 柊紀

(函館高専 機械工学科3年)

#### 【優勝者ひと言】

昨年に続き、全国高専大会で2連覇することができてとてもうれしく思います。今年の3月には沖縄合宿に参加し、他選手の刺激を受けながら練習に励みました。そして今年最初の大会では自己新の14m60cmを記録し、このまま伸びればインターハイ入賞も夢ではないと思ふようになりました。けれども、その後は思うように記録が伸びず、インターハイで予選敗退という悔しい結果に終わりました。そこで私は、この悔しさを全国高専大会にぶつけ、全力を尽くそうと心に決めさらに練習に励みました。結果、自己セカンドベストでありましたが納得のいく記録をあげることができました。来年は砲丸投高専記録の更新を目指すと共に、円盤投との二冠を達成出来るよう、今後の練習に努めていきたいと思ふます。

#### 【戦評】 監督 奥平 理

今年、昨年度優勝の加藤君（函館）が予選で14m台を記録しており、優勝ラインは昨年かなわなかった14m超になることが予想された。予選首位の加藤君は14m01、予選2位の河村君（石川）は13m11であった。この両名は今年度インターハイに出場しており、この両名を軸とした優勝争いが予想された。本戦では加藤君がただ一人14m台を投げ、最終的には14m57で優勝した。2位には13m76と健闘した地元都府の富山君が入り、石川の河村君は13m32で3位となった。以下、4位は山内君（旭川）の12m39、5位は笹本君（徳山）の12m29、6位は菅澤君（富山商船）の12m05であった。加藤君は二連覇を果たしたが、記録的には自己新記録を上回ることができなかった。ただ全体的にみて、昨年よりは記録が上向ってきている。特に富山君は予選記録を2m以上伸ばしての準優勝であり、伸び盛りを迎えている。来年は15m以上での優勝争いを期待するとともに、12-13m台の選手は14mを超えられるよう、練習に励んでほしい。



## 円盤投 優勝 平田 健祐

(富山商船高専 電子制御工学科 2年)

### 【優勝者ひと言】



「全国高専大会は5年生のためにある！」お世話になった先輩のために絶対に勝って貢献したいと思っていたので、今大会は優勝できてよかったです。長旅のせいか、体調が狂い5投目が終わった時点で2位と、非常に苦しい展開でしたが、先生や先輩方、伝統など、多くの支えの力で6投目に逆転し、どうにか勝つことができました。目標は、5年生になるまで勝ち続けることと、もっと成長し、全国の高専の陸上を引っ張る選手になることです。総合優勝も果たすことができ、本当によい大会になったと思います。

### 【戦評】 監督 金子 龍一

円盤投の北陸地区予選は、全国大会以上の激戦でした。昨年全国高専大会3位木下君5年(石川)、4位佐野君5年(商船)との投げあいを、春から着実に成長してきた平田君2年が、僅差で制しました。今年の北陸の円盤投の出場枠は1人、5年生2人はさぞかし無念だったと思います。今大会の平田君は絶不調で怪我をしたパワーレグの感覚が無いと言ってきました。しかし、6投目5年生2人の思いが乗り移ったのか逆転優勝ができました。まだ、2年生で練習・研究熱心な平田君の活躍が今後の高専のレベルアップに繋がっていくことを期待します。

## やり投優勝 田村 泰崇 (明石高専 3年)

### 【優勝者ひと言】

今回の高専全国大会では、優勝という最高の結果を残すことができました。これは1年生の時から目標だっただけに、表彰台の一番高い所に立てた時の喜びは忘れ難いものでした。そして、この結果は部長をはじめ先輩や他の部員の数多くの協力があったおかげで達成出来たものだと思っています。今後も今回の結果に満足することなく、来年は今年以上の記録で優勝できるよう、日々、精進していきます。最後に応援して下さいました多くの方々、本当にありがとうございました。

### 【戦評】 監督 大向 雅人

昨年は地区大会において50m以上を投げているのが2人であったのに対し、今年は田村君(明石工業)



を筆頭に7人もの選手が50m以上を記録していることからハイレベルな大会になることが予想された。

前日の雨による強風の影響が心配されたが、1投目で平田君(佐世保工業)が52m37でまず優位に立った。直後の2投目で岡村君(徳山工業)が54m53を投げ逆転。3投目で田村君が53m79で予選2位に食い込み、決着はベスト8による4本目以降の試技に持ち越された。岡村君、平田君がなかなか記録を伸ばせない中、それまで安定して50m台を投げ続けていた田村君が5投目で55m50の自己新記録を投げた。6投目での逆転はなく、田村君が念願の金メダルを手にした。また、それぞれ予選における記録を守り2位には岡村君、3位には平田君が入った。

多くの選手が地区大会での記録を大きく上回り、3位から6位までが27cm差という混戦であった。来シーズンにおいても各選手の更なる飛躍に期待したい。

## <女子の部>

## 100m 優勝 盛田 有貴

(富山商船高専 国際流通学科 5年)

### 【優勝者ひと言】

5年前、私が陸上競技に出会った頃は、歴代の先輩の様に全国高専大会で表彰台に上がることなど、考えもしませんでした。3年次に1年間の米国留学をし、体重が11kg増え、帰国後のこの一年間体調管理に苦戦しました。私にとって100mはあまり馴染みのない競技であり、高専大会での100m出場も今回が初めてとなりました。7月の北陸高専大会後は、ユーン走を中心に、スタートから中間疾走を重点に取り組みました。しかし、大腿の怪我でスタートが思うようにいかず、不安の残るまま大会を迎えてしまいました。当日は体がよく動き追い風が背中を押してくれました。5年間の集大成として個人・団体共に優勝という結果を残すことができたことを本当に嬉しく思います。優勝に際して5年間支えてくださった金子教官を始め、多くの方へ感謝したいと思います。ありがとうございました。

### 【戦評】 監督 金子 龍一

盛田選手は、本校入学後に陸上競技を始めました。ひよわな感じで中距離を専門としていました。1年の高校新人大会で800m予選の後酸欠で体調が悪くなり1日寝ていたということと、3年生の北信越高校IHの1600mRの後、立てなくなり病院で点滴を受けました。次の日もアップもできないのに、走ると言い張り自己最高ラップで走ってきたことが強く印象に残っています。その後留学してクロスカントリー・水泳部に所属して楽しそうな写真をたくさん送ってくれました。そして、投てき選手のような身体で帰国しました。だから、100mにエントリーしたことさえ思い出さないと



思っていましたから、北陸で勝つことさえ不思議でした。しかし、意志力・理解力・表現力は、磨かれてきていて全国高専大会は、盛田選手のためにありました。12秒台で駆け抜けて勝つなんておめでと。5年間の陸上競技よくやり遂げました。ありがとう。

### 800m 優勝 影山 理花

(サレジオ高専 情報工学科2年)

#### 【優勝者ひと言】



昨年は3位だったので、今回優勝できたことはとても嬉しく思いましたし、自分にとって大きな自信となりました。記録は足の故障もあり、自分のベスト記録で走ることができなかったため少し悔しさが残りましたが、大会新記録で初優勝という目標を達成できたので良かったです。自分はまだ2年生なので、この悔しさをバネに全国高専記録を狙い、練習を重ねていこうと思っています。今回の大会で応援してくださった方、サポートしてくださった方、本当にありがとうございました。

#### 【戦評】 監督 吉田 将司

今大会は、昨年2位で今年ベストを更新している宮澤さん(長野)、昨年3位で地区大会記録を更新した影山さん(サレジオ)、春先から好調の柳瀬さん(神戸)、そして一昨年好記録をマークしている田中さん(岐阜)がおり、好レースが期待された。決勝はまず柳瀬さんが飛び出し、予選から好調な橋本さん(富山商船)が続く展開に。先頭は68~69秒で400mを通過。直前の100m予選・決勝で故障し、足に不安のあった影山さんは中盤で待機して70秒で通過した。鐘が鳴ってから影山さんが橋本さんを抜いて2番手に上がり、残り150m付近でスパート、柳瀬さんを引き離して優勝した。影山さんは2周目のラップを71秒で周り、僅かながら全国大会記録を更新した。続いて柳瀬さんが2位、橋本さんが3位となった。柳瀬さんも22秒台であり、6位までが30秒を切る好レースとなった。今年の選手は全て4年生以下であり、今後もレベルアップを期待したい。

### 走幅跳 優勝 清水 真彩 (近畿大学高専4年)

#### 【優勝者ひと言】

昨年の全国大会では記録もあまり良くなく2位という結果で悔しい思いをしたので、今年は自己ベストで優勝できて嬉しいです。

地区大会の記録では、同じ学校の大道さんが同記録でトップだったので優勝できるかどうか不安もありましたが、試合中はリラックスして楽しく試合ができてよかったです。

#### 【戦評】 監督 松尾 大介

地区大会の記録を見ると、清水さんと大道さん(近大)が同記録で並んでいた。今試合では1本目から3本目までは清水さんがトップだったが、4本目に大道さんが5m52を跳んで逆転すると、5本目に清水さんが5m59を跳び再逆転し、6本目に大道さんも5m54と記録を伸ばしましたが、惜しくも逆転はできませんでした。

試合結果は清水さんが5m59で優勝、大道さんが5m54で2位、杉本さん(鈴鹿)が5m26で3位という結果だった。

今年度の入賞者8名中7人が4年生以下なので、来年度は更なる記録の向上が期待できるだろう。

### 砲丸投 優勝 楠本 早季

(近大高専 総合システム工学科3年)

#### 【優勝者の一言】

今年は、全国高専記録と2連覇を狙っていました。

地区大会では自分の力が出せなく、悔いの残った試合だったので、その悔しさを全てぶつけました。全国高専記録は出せませんでしたが、2連覇できたことは本当に嬉しく思います。多くの方からの応援が力となり2連覇できたと思います。ありがとうございました。

#### 【戦評】 監督 松尾 大介

今年の砲丸の試合は昨年度に優勝した楠本さん(近大)と、2位の宇高さん(北九州)の2人の優勝争いになると予想された。1投目、2投目は抜きつ抜かれつの争いだったが、3投目に楠本さんが記録を伸ばすと、勢いにのり5投目には12mを越え2連覇を飾った。



第44回全国高専大会 閉会式  
宮崎県総合運動公園陸上競技場

大会名:第44回全国高等学校体育大会 陸上競技

[決勝記録一覧表(男子)]

審判長 綾部 誠二

記録主任 岩崎 明之

会場:宮崎県総合運動公園 陸上競技場

期日:2009年8月18日~19日

月日	種目(風)	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
8/19	男子 100m +3.4	遠藤 俊(5) <中国> 米子工業	沖本 翔平(4) <中国> 呉工業	古磯 和樹(3) <中国> 米子工業	城田 大輝(4) <東海北陸> 豊田工業	高畑 裕紀(2) <東北> 八戸工業	山田 賢弥(3) <東海北陸> 富山商船	八木 遼太郎(4) <近畿> 明石工業	杉本 和也(4) <東海北陸> 富山商船
8/18	男子 200m +1.2	沖本 翔平(4) <中国> 呉工業	湯田 功稀(3) <東海北陸> 鈴鹿工業	古磯 和樹(3) <中国> 米子工業	山田 賢弥(3) <東海北陸> 富山商船	山内 敦(5) <関東信越> 木更津工業	高畑 裕紀(2) <東北> 八戸工業	藤原 健太郎(2) <近畿> 奈良工業	八木 遼太郎(4) <近畿> 明石工業
8/19	男子 400m	竹内 敦(5) <関東信越> 木更津工業	原 玄太郎(5) <関東信越> 長野工業	尾谷 川 慎(3) <東海北陸> 豊田工業	石原 元氣(3) <東海北陸> 富山商船	坂本 時緒(2) <中国> 松川工業	矢野 健太郎(3) <近畿> 神戸市立工業	洞 誠二(3) <近畿> 近畿大学工業	山田 和明(4) <九州沖縄> 北九州工業
8/18	男子 800m	原 玄太郎(5) <関東信越> 長野工業	小森 大輝(3) <東海北陸> 岐阜工業	浅田 龍馬(2) <九州沖縄> 佐世保工業	田崎 力也(4) <九州沖縄> 富山商船	石原 元氣(3) <東海北陸> 富山商船	宮坂 優介(4) <関東信越> 長野工業	立山 祥大(5) <九州沖縄> 佐世保工業	松岡 篤史(3) <東海北陸> 鈴鹿工業
8/19	男子 1500m	小森 大輝(3) <東海北陸> 岐阜工業	川邊 一樹(5) <九州沖縄> 大分工業	七森 健太郎(5) <九州沖縄> 佐世保工業	浅田 龍馬(2) <九州沖縄> 佐世保工業	藤本 康生(5) <中国> 明石工業	藤本 康生(5) <中国> 弓削商船	中屋 敦也(5) <関東信越> 都城工業	宮坂 優介(4) <関東信越> 長野工業
8/18	男子 5000m	川邊 一樹(5) <九州沖縄> 大分工業	谷 亮輔(4) <九州沖縄> 八代工業	中屋 敦也(5) <九州沖縄> 都城工業	森下 一将(3) <中国> 徳山工業	藤本 康生(5) <中国> 弓削商船	七森 健太郎(5) <九州沖縄> 佐世保工業	奥原 運朗(4) <関東信越> 長野工業	相原 健太郎(4) <中国> 呉工業
8/19	男子 110mH +2.4	山本 大地(4) <関東信越> 木更津工業	洞 誠二(3) <近畿> 近畿大学工業	須藤 政志(5) <中国> 松川工業	須藤 政志(5) <中国> 松川工業	貫岡 大憲(4) <東海北陸> 石川工業	浦田 龍(4) <九州沖縄> 木更津工業	三川 幸宏(4) <関東信越> 長岡工業	三塚 晴也(3) <近畿> 神戸市立工業
8/18	男子 4x100mR	豊田 工業 田中 良尚(5) 長谷川 慎(3) 加藤 良祐(2) 城田 大輝(4)	吉田 卓司(5) 山田 賢弥(3) 石原 元氣(3) 高畑 峻介(5)	伴野 良将(4) 向 真純(3) 衛藤 翔平(4) 栗田 新也(5)	安達 人志(3) 須藤 大輔(2) 高野 淳一(4) 阿部 哲雄(3)	米子 工業 宇根 輝(2) 古磯 和樹(3) 藤原 修介(4) 遠藤 俊(5)	木更津工業 池田 成亨(5) 山内 敦(5) 松本 卓也(3) 山本 大地(4)	八戸工業 高崎 翔(1) 坂澤 昇太(4) 大科 孝太(5) 高畑 裕紀(2)	田中 諒(4) 荘川 昌弘(3) 上坂 昌弘(5) 沖本 翔平(4)
8/19	男子 4x400mR	豊田 工業 城田 大輝(4) 長谷川 慎(3) 加藤 良祐(2) 眞 政憲(5)	山田 賢弥(3) 杉本 和也(4) 高畑 峻介(5) 石原 元氣(3)	松浦 慎仁(3) 黒江 拓也(5) 大坪 純也(3) 田崎 力也(4)	坂澤 昇太(4) 小村 匠史(4) 高畑 裕紀(2) 大科 孝太(5)	長江工業 伊藤 雅敏(5) 佐藤 大輔(5) 瀧崎 政志(5) 森山 隼(5)	近畿大学工業 戴根 秀和(2) 柳原 竜也(2) 洞 誠二(3)	西角 和泰(3) 田中 翔太(3) 矢野 健太郎(3) 三木 規雄(2)	神戶市立工業 中野 和泰(3) 田中 翔太(3) 矢野 健太郎(3) 三木 規雄(2)
8/19	男子 走高跳	衛藤 島(4) <東海北陸> 鈴鹿工業	西森 佳樹(4) <中国> 高知工業	古村 喬洋(4) <東海北陸> 福井工業	宗 修(4) <中国> 高松工業	原 卓也(5) <中国> 広島商船	久積 豊(3) <九州沖縄> 久留米工業	淵崎 森(3) <東海北陸> 豊田工業	尾谷 川 雄士(5) <東北> 八戸工業
8/18	男子 足幅跳	中嶋 隼也(4) <東海北陸> 岐阜工業	佐藤 大輔(5) <中国> 松川工業	芹原 貴晃(3) <中国> 松川工業	栗田 新也(5) <九州沖縄> 北九州工業	鯉野 恵太(4) <東海北陸> 石川工業	天野 翼(2) <近畿> 近畿大学工業	杉本 勇磨(2) <東海北陸> 富山商船	佐藤 大輔(5) <中国> 松川工業
8/19	男子 三段跳	中嶋 隼也(4) <東海北陸> 岐阜工業	泉 隼心(3) <東海北陸> 石川工業	大津 涉(3) <東海北陸> 鈴鹿工業	佐藤 義剛(4) <東北> 福島工業	栗田 新也(5) <九州沖縄> 北九州工業	杉森 史智(3) <近畿> 近畿大学工業	駒井 大祐(3) <中国> 高松工業	佐藤 大輔(5) <中国> 松川工業
8/19	男子 砲丸投	加藤 枢紀(3) <北海道> 都城工業	富山 浩太郎(2) <九州沖縄> 都城工業	河村 浩輔(3) <東海北陸> 石川工業	山内 秀明(4) <北海道> 旭川工業	菅本 康太郎(4) <中国> 徳山工業	菅澤 康平(3) <東海北陸> 富山商船	久保 大輝(1) <近畿> 近畿大学工業	川端 カイオ(5) <中国> 呉工業
8/18	男子 円盤投	平田 健祐(3) <東海北陸> 富山商船	加藤 枢紀(3) <北海道> 都城工業	岸尾 寛民(4) <近畿> 近畿大学工業	清水 裕貴(4) <関東信越> 長野工業	山内 秀明(4) <北海道> 旭川工業	久保 大輝(1) <近畿> 近畿大学工業	川崎 寛(4) <九州沖縄> 都城工業	佐藤 雄治(4) <東北> 鶴岡工業
8/19	男子 やり投	田村 泰崇(3) <近畿> 明石工業	岡村 和季(2) <中国> 徳山工業	平田 卓巳(4) <九州沖縄> 佐世保工業	石坂 隆宜(4) <東北> 長野工業	高萩 滋光(4) <東北> 福島工業	清水 裕貴(4) <関東信越> 長野工業	池田 成亨(5) <関東信越> 木更津工業	近畿大学工業 49m00
総合得点		富山商船 45点	岐阜工業 33点	佐世保工業 31点	佐世保工業 4位31点	豊田工業 29点	木更津工業 26点	松川工業 7位26点	大分工業 8位26点
		富山商船 32点	長野工業 27点	長野工業 25点	佐世保工業 4位25点	米子工業 24点	木更津工業 23点	呉工業 17点	富山商船 15点
		石川工業 17点	岐阜工業 16点	函館工業 15点	近畿大学工業 4位15点	鈴鹿工業 14点	松川工業 6位14点	都城工業 7位14点	富山商船 13点

【決勝記録一覧表(女子)】

月日	種目	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位		
8/19	女子 100m +2.5	盛田 有貴(5) <東海北陸> 富山商船	宮澤 留美(4) <関東信越> 長野工業	13'01	13'02	魚橋 未紗(3) <近畿> 神戸市立工業	13'06	13'24	影山 理花(2) <関東信越> パシオ工業	13'33	福留 奈菜子(3) <四国> 高知工業
8/19	女子 800m	影山 理花(2) <関東信越> パシオ工業	221'23 大会新	柳瀬 結月(3) 神戸市立工業	226'07	田中 麻里(3) <東海北陸> 岐阜工業	228'46	2'29"12	宮澤 留美(4) <関東信越> 長野工業	2'31"23	村上 晴香(4) <四国> 引割商船
8/19	女子 走幅跳	清水 真彩(3) <近畿> 近畿大学工業	5m59 +1.6	大道 爽香(2) <近畿> 近畿大学工業	5m26 +2.6	中村 知美(3) <関東信越> 木更津工業	5m18 +2.3	5m05 +1.1	松尾 実桜(3) <九州沖繩> 北九州工業	4m97 +1.1	徳浪 慶恵(2) 徳山工業
8/19	女子 砲丸投	橋本 早季(3) <近畿> 近畿大学工業	12m04	宇高 さつき(5) <九州沖繩> 北九州工業	10m98	河越 有沙(5) <東海北陸> 富山商船	9m99	9m98	石塚 まりむ(1) <東北> 鶴岡工業	8m91	安藤 英里(3) <四国> 宅間電波
	参考総合得点	近畿大学工業	25点	富山商船	15点	パシオ工業	14点	13点	神戸市立工業	12点	徳山工業
	参考(トマツ)	富山商船	14点	神戸市立工業	11点	パシオ工業	10点	6点	岐阜工業	5点	北九州工業
	参考(マイド)	近畿大学工業	23点	北九州工業	7点	有明工業	6点	5点	富山商船	5点	木更津工業

【オープン男子】

月日	種目	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位		
8/18	OP男子 200m 12組総合成績	矢野 健太(3) <近畿> 神戸市立工業	23'48 +0.9	稲垣 大輔(3) <東海北陸> 豊田工業	23'61 +0.7	中村 雷人(5) <東海北陸> 豊田工業	23'62 +0.8	23'66 -1.2	坂本 正直(5) <中国> 津山工業	23'71 -0.6	植村 啓海(2) <九州沖繩> 北九州工業
8/19	OP男子 1500m 3組総合成績	中野 雄一郎(2) <九州沖繩> 佐世保工業	4'10'50	石川 英典(4) <東海北陸> 豊田工業	4'11'70	龍川 翔太(5) <九州沖繩> 鹿児島工業	4'13'93	4'15'35	石原 邑樹(1) <九州沖繩> 鹿児島工業	4'16'00	穴井 寛太(1) <九州沖繩> 八代工業

【オープン女子】

月日	種目	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位		
8/18	OP女子 200m 3組総合成績	形本 あかり(4) <東海北陸> 鈴鹿工業	27'70 +0.5	高橋 智美(2) <九州沖繩> 北九州工業	28'37 -0.6	吉原 沙季(2) <関東信越> 長野工業	28'52 +0.5	28'63 +0.4	中村 知美(3) <関東信越> 木更津工業	28'84 +0.5	岩下 未友貴(3) <近畿> 神戸市立工業
8/19	OP女子 100mH +2.3	中村 知美(3) <関東信越> 木更津工業	15'78	永塚 さつき(5) <関東信越> 木更津工業	18'84	田中 李紗(2) <九州沖繩> 都城工業	18'90				
8/19	OP女子 4x100mR	富山商船A 大野 栞佳(5) 本林 有貴(5) 盛田 有貴(5) 竹内 敦美(5)	51'17	中村 知美(3) 吉原 沙季(2) 宮澤 留美(4)	52'92	佐世保工業 宇高 さつき(5) 高橋 智美(2) 坂井 里菜(3) 松尾 実桜(3)	54'60	56'24	富山商船B 川口 陽子(1) 小川 真菜(1) 中山 結菜(1) 山本 京(2)	58'73	呉工業 坂口 美里(1) 末重 麻衣(4) 三上 上奈(1) 桑島 林菜(3)
8/19	OP女子 走高跳	前田 桃子(2) <九州沖繩> 佐世保工業	1m43	永塚 さつき(5) <関東信越> 木更津工業							

NCTR 全国高専記録 (2010.2.01現在)

【男子】

◎2009年度更新

種目	記録	(風)	氏名	所属	学年	大会名	場所	年	月日
100m	10秒64	+1.8	竹内 克洋	富山商船	4	北信越学生	新潟市	2003	5.18
			井形 亮	有明	5	九州地区高専	大牟田	2006	7.16
200m	21秒10	+1.9	井形 亮	有明	3	全国高校総体	浜山	2004	8.05
400m	47秒10		山本 哲嗣	富山商船	4	国民体育大会	兵庫	2006	10.09
800m ◎	1分51秒77		小森 大輝	岐阜	3	国民体育大会	新潟BSW	2009	10.03
1500m	3分54秒80		加藤 聡	豊田	5	東海地区高専	四日市	2000	7.01
3000m	8分54秒04		木村 隆二	松江	4	大東ナイター記録会	大東	2008	10.11
5000m	14分31秒78		加藤 聡	豊田	5	愛知県選手権	名古屋	2000	7.15
10000m	30分44秒08		山本 吉洋	徳山	5	西日本学生	名古屋瑞穂	1999	6.18
110mJH	14秒43	+1.4	加野 顕	富山商船	1	富山国体	富山	2000	10.18
110mH	14秒59	+1.7	加野 顕	富山商船	2	北信越高校新人	西部緑地	2001	10.20
400mH	52秒12		加野 顕	富山商船	3	国民体育大会	高知	2002	10.22
3000mSC	9分09秒85		加藤 聡	豊田	5	愛知県選手権西三河予選	豊田	2000	5.12
5000mW	20分59秒39		岡村 和樹	鳥羽商船	3	国民体育大会	エコパ	2003	10.26
10000mW	46分26秒32		北村 陽介	長野	2	石川ジュニア競歩	西部緑地	2001	5.20
4×100mR	41秒54		大久保 充 米澤 真澄 竹内 克洋 加野 顕	富山商船	4 4 2 2	日本選手権リレー	神奈川	2001	10.27
4×400mR	3分17秒57		岡部 陽介 渡辺 健太郎 秋元 友寿 澤田 吏	福島	4 5 5 4	東北学生	福島あづま	2003	5.18
走高跳 ◎	2m19		衛藤 昂	鈴鹿	4	日本学生対校選手権	国立	2009	9.06
棒高跳	4m90		和知 忠人	茨城	5	茨城県選手権	笠松	1992	7.10
走幅跳	7m34	+1.8	濱川 博司	鹿児島	5	全国高専	宮崎	2003	8.10
三段跳	15m05		和知 忠人	茨城	5	全国高専	駒沢	1992	8.23
砲丸投5.44kg	15m93		久瀬 大祐	和歌山	4	全国高専	栃木	2005	8.09
砲丸投6.00kg	15m98		久瀬 大祐	和歌山	5	全国高専	鴻ノ池	2006	8.09
砲丸投7.26kg	14m31		久瀬 大祐	和歌山	5	近畿選手権	和歌山	2006	8.27
円盤投1.50kg	50m85		米島 健太	富山商船	3	北信越高校	松本	2004	6.20
円盤投1.75kg	44m94		米島 健太	富山商船	4	日本ジュニア	富山	2005	6.26
円盤投2.00kg	44m53		米島 健太	富山商船	5	富山高校記録会	富山	2006	4.08
ハンマー投6.00kg	60m19		野原 将史	富山商船	3	日本ジュニア	富山	2005	6.25
ハンマー投7.26kg	56m15		野原 将史	富山商船	5	富山県選手権	富山	2007	5.03
やり投0.80kg	69m60		須川 幸治	富山商船	5	全日本学生	国立	1996	9.08
八種競技 ◎	5029 点		佐藤 博紀	福島	3	福島県高校総体	いわき	2009	5.24
十種競技	6938 点		加野 顕	富山商船	3	日本ジュニア	福岡	2002	6.30
< 道路種目 >									
10km	31分16秒		山本 吉洋	徳山	4	徳山市ロードレース	徳山市	1999	1.10
10哩	52分30秒		山本 吉洋	徳山	5	九州一周駅伝選考会	防府市	1999	9.25
20km	1時間04分59秒		郭 秀一	佐世保	4	雲仙小浜ロード	小浜	1982	1.17
21.0975km	1時間08分37秒		豊岳 雄大	佐世保	5	雲仙小浜ハーフマラソン	小浜	2008	1.13
30km	1時間40分54秒		久和 俊一	佐世保	4	雲仙小浜ロード	小浜	1988	1.24
42.195km	2時間28分17秒		久和 俊一	佐世保	4	防府マラソン	山口	1987	12.13
10kmW	45分07秒		北村 陽介	長野	2	全日本競歩	輪島	2001	4.15

種目	記録	氏名	所属	学年	大会名	場所	年	月	日	
駅伝ALL-NCT (42.195km)	2時間14分50秒	(km)								
		10.0	山下 将宏		3					
		3.0	松本 猛		1					
		8.0	諸井 大嗣	佐世保	3	西日本地区高専駅伝	山口	2008	12	27
		3.0	山中 康弘		3					
		8.0	横尾 太裕		1					
高校駅伝 (42.195km)	2時間17分13秒	5.0	七森 健太郎		4					
		5.195	西山 晃平		5					
		10.0	内木 鉄二		3					
		3.0	渡辺 尋和		2					
		8.0975	小木 曾 仁		3					
		8.0975	大月 雅之	岐阜	3	岐阜県高校駅伝	岐阜	1992	11	08
3.0	後藤 隆浩		3							
5.0	大野 隆宗		3							
5.0	野田 貴比呂		2							

【女子】

◎2009年度更新

種目	記録	(風)	氏名	所属	学年	大会名	場所	年	月	日
100m	12秒39	+0.7	杉本 有梨枝	富山商船	5	富山県民体育大会	富山	2006	7	15
200m	25秒41	+0.6	杉本 有梨枝	富山商船	3	北信越高校総体	松本	2004	6	20
	25秒41	+2.0	石黒 千晶	富山商船	2	北信越高校新人	福井	2005	10	30
400m	58秒32		入江 和実	北九州	3	高校総体北九州予選	大分ドーム	2006	6	15
800m ◎	2分17秒38		入江 和実	北九州	専1	福岡県選手権	本城	2009	5	04
1500m	4分43秒03		田中 麻里	岐阜	1	東海高校新人	岐阜	2007	10	27
3000m	10分18秒2		小向 舞	明石	2	東播高校	加古川	2003	5	11
5000m	21分06秒33		小林 彩香	石川	5	石川県選手権	西部緑地	2008	5	10
100mH	14秒96	+0.7	飯沢 香織	富山商船	3	北信越高校総体	長野	1999	6	18
400mH ◎	1分05秒08		影山 理花	サレジオ	2	東京都高校新人	駒沢	2009	9	26
3000mSC ◎	11分59秒03		入江 和実	北九州	専1	レディース陸上競技	松江	2009	11	01
3000mW ◎	14分29秒56		駒井 ほたる	石川	2	北信越新人	福井県営	2009	10	24
5000mW ◎	25分14秒60		駒井 ほたる	石川	2	日本ユース	西部緑地	2009	5	04
4×100mR	48秒43		竹内 敦美		1					
			石黒 千晶	富山商船	2	群馬リレーカーニバル	群馬	2005	10	08
			杉本 有梨枝		4					
			島田 梨菜		3					
4×400mR	3分58秒56		杉本 有梨枝		2					
			千石 直美	富山商船	4	群馬リレーカーニバル	群馬	2003	10	11
			長谷川 智子		3					
			七澤 優		1					
走高跳	1m79		藪根 ゆい	近畿大学	2	日本ジュニア	浜山	2006	7	09
棒高跳	3m30		長谷川 智子	富山商船	5	北陸選手権	富山	2005	8	28
走幅跳	5m86	+1.4	高瀬 香奈	熊本電波	3	南九州高校総体	鴨池	2003	6	20
三段跳	12m03	+0.8	清水 真彩	近畿大学	3	奈良市記録会	鴻ノ池	2009	8	27
砲丸投4.0kg	13m63		田村 千尋	富山商船	5	高岡市長杯	富山	2006	4	29
円盤投1.0kg	43m85		田村 千尋	富山商船	4	日本選抜石川	西部緑地	2005	5	08
ハンマー投4.0kg	37m03		金山 奈津代	富山商船	5	北陸選手権	新潟ビックスワン	2004	8	29
やり投0.6kg	38m50		河越 有沙	富山商船	4	北信越学生選手権	富山総合	2008	5	11
7種競技	4501点		高瀬 香奈	熊本電波	4	九州地区選手権	博多の森	2004	8	22
< 道路種目 >										
10km										
21.0975km	1時間20分27秒		曾根 由輝子	舞鶴	3	神戸全日本女子1/2M.	神戸	2003	2	16
42.195km	2時間59分25秒		谷口 有佳	舞鶴	5	大阪国際女子マラソン	大阪	2005	1	30
駅 伝 (21.0975km)	1時間24分37秒	(km)								
		6.0	橋本 沙也		1					
		4.0975	原田 美来	富山商船	2	富山県高校駅伝	富山	2007	11	04
		3.0	本林 有美子		1					
		3.0	大野 稚佳		3					
5.0	茶木 悠貴		2							



## 2009年 全国高専陸上競技 Top-30

2010. 2. 08

☆全国高専新記録. W:追風参考記録. ■:全国高専未実施種目

種目	記録(風)	氏名	所属	学年	大会名	場所	月日
<b>100m</b>							
1	10秒81 +1.4	沖本 翔平	呉	4	中国地区高専	防府市	7. 04
2	10秒86 +0.4	遠藤 俊	米子	5	鳥取陸協会長杯	倉吉	10. 24
3	10秒99 +1.4	古磯 和樹	米子	3	鳥取県高校総体	布勢総合	5. 30
4	11秒04 +1.3	城田 大輝	豊田	4	西三河選手権	刈谷	10. 10
5	11秒05 +0.8	神田 幸成	松江	専1	島根県選手権	益田	5. 03
6	11秒09 +1.8	清水 開吏	鈴鹿	2	三重県高校新人	四日市	9. 19
7	11秒10 +1.0	湯田 功稀	鈴鹿	3	三重県高校総体	伊勢	5. 30
7	11秒10 -0.6	高畑 裕紀	八戸	2	東北地区高専	秋田	7. 04
9	11秒13 ±0	栗田 新也	北九州	5	第3回鞘ヶ谷記録会	鞘ヶ谷	8. 01
10	11秒14 +1.0	高橋 正己	近畿大学	3	三重県高校総体	伊勢	5. 30
11	11秒16 +0.2	奥野 浩佑	鈴鹿	3	三重県高校総体	伊勢	5. 30
12	11秒17 +2.0	杉本 和也	富山商船	4	富山県選手権	富山総合	5. 03
13	11秒19 +0.4	山田 賢弥	富山商船	3	北陸地区高専	富山総合	7. 11
14	11秒21 +0.2	加藤 良祐	豊田	2	愛知県新人戦	瑞穂	9. 26
15	11秒24 +0.7	久積 慧	久留米	3	第5回日田市記録会	日田市	8. 29
16	11秒27 -1.1	鈴木 俊輔	石川	専2	白山市選手権	松任	9. 27
17	11秒28 +1.1	深澤 貴仁	長野	4	北信記録会	長野	10. 04
18	11秒30 +0.1	阿部 哲雄	長岡	3	関東信越地区高専	長野	7. 19
18	11秒30 -0.6	長谷川 慎	豊田	3	西三河地区記録会	刈谷	9. 05
20	11秒32 +0.1	小林 大地	茨城	3	関東信越地区高専	長野	7. 19
20	11秒32 +1.1	原 弦太郎	長野	5	北信記録会	長野	10. 04
22	11秒34 -0.7	八木 遼太郎	明石	4	近畿地区高専	紀三井寺	7. 05
23	11秒37 +1.9	佐藤 大輔	松江	5	出雲陸上	浜山	4. 19
24	11秒40 -1.2	吉田 卓司	富山商船	5	富山県選手権	富山総合	5. 03
24	11秒40 +1.6	宮脇 貴秀	北九州	専1	第3回鞘ヶ谷記録会	鞘ヶ谷	8. 01
24	11秒40 +0.6	山田 慎太郎	豊田	3	西三河地区記録会	刈谷	9. 05
27	11秒41 -0.6	高木 聖人	福島	2	東北地区高専	秋田	7. 04
28	11秒45 +1.4	伊藤 雅敏	松江	5	中国地区高専	防府市	7. 04
28	11秒45 +1.6	藤吉 輝明	久留米	1	福岡県高校新人南部ブロック	久留米	9. 05
30	11秒46 +0.4	貫間 大善	石川	4	北信越地区インカレ	長野市営	10. 25
30	11秒46 +1.0	田中 大輝	鈴鹿	2	鈴鹿カーニバル	鈴鹿	10. 31
w	10秒73 +3.4	遠藤 俊	米子	5	全国高専	宮崎	8. 19
w	10秒93 +3.4	古磯 和樹	米子	3	全国高専	宮崎	8. 19
w	10秒94 +3.4	城田 大輝	豊田	4	全国高専	宮崎	8. 19
w	11秒16 +3.4	山田 賢弥	富山商船	3	全国高専	宮崎	8. 19
w	11秒22 +3.4	八木 遼太郎	明石	4	全国高専	宮崎	8. 19
w	11秒41 +2.9	末元 雄基	都城	5	宮崎県強化記録会	宮崎	8. 08
<b>200m</b>							
1	21秒89 +1.9	湯田 功稀	鈴鹿	3	三重県高校総体	伊勢	5. 31
2	22秒06 +1.2	沖本 翔平	呉	4	全国高専	宮崎	8. 18
3	22秒18 +0.8	高橋 正己	近畿大学	3	三重県高校総体	伊勢	5. 31
4	22秒27 +1.2	古磯 和樹	米子	3	全国高専	宮崎	8. 18
5	22秒42 ±0	竹内 敦	木更津	5	関東信越地区高専	長野	7. 18
6	22秒45 +0.1	高畑 裕紀	八戸	2	青森県高校総体	青森総合	5. 24
6	22秒45 ±0	小林 大地	茨城	3	関東信越地区高専	長野	7. 18
8	22秒48 +0.4	清水 開吏	鈴鹿	2	三重県高校総体	伊勢	5. 31
9	22秒51 ±0	城田 大輝	豊田	4	東海地区高専	鈴鹿	7. 05
10	22秒54 +1.2	山田 賢弥	富山商船	3	全国高専	宮崎	8. 18
11	22秒58 +1.7	長谷川 慎	豊田	3	西三河地区記録会	刈谷	9. 06
12	22秒62 ±0	中島 佑太郎	鹿児島	5	九州・沖縄地区高専	熊本	7. 10
13	22秒66 ±0	笥 政憲	豊田	5	東海地区高専	鈴鹿	7. 05
14	22秒85 ±0	深澤 貴仁	長野	4	関東信越地区高専	長野	7. 18
15	22秒88 +1.2	藤原 健太郎	奈良	2	全国高専	宮崎	8. 18
16	22秒89 -0.1	山本 龍一	長野	2	北信高校新人	長野	9. 27
17	22秒90 +1.3	有松 直弥	高松	3	四国地区高専	阿南高専	7. 20
17	22秒90 -1.5	奥野 浩佑	鈴鹿	3	鈴鹿選手権	鈴鹿	8. 09
19	22秒94 +1.2	八木 遼太郎	明石	4	全国高専	宮崎	8. 18
20	23秒06 ±0	小谷 真理	岐阜	3	東海地区高専	鈴鹿	7. 05
20	23秒06 ±0	須藤 大翔	長岡	2	関東信越地区高専	長野	7. 18
22	23秒09 +2.0	藤吉 輝明	久留米	1	福岡県高校新人南部ブロック	久留米	9. 06
23	23秒13 ±0	高野 滉一	長岡	4	関東信越地区高専	長野	7. 18
24	23秒20 +1.9	末元 雄基	都城	5	宮崎県強化記録会	宮崎	8. 08
25	23秒21 ±0	松浦 慎仁	鹿児島	3	九州・沖縄地区高専	熊本KKWING	7. 10
26	23秒29 -1.5	岡山 元志郎	鈴鹿	3	鈴鹿選手権	鈴鹿	8. 09
27	23秒30 +2.0	荘川 大介	呉	5	呉市陸上選手権	呉市総合	6. 13
28	23秒31 +0.3	松本 卓也	木更津	3	関東信越地区高専	長野	7. 18
29	23秒38 ±0	黒江 拓也	鹿児島	5	九州・沖縄地区高専	熊本KKWING	7. 10

[男子トラック種目]

種目	記録(風)	氏名	所属	学年	大会名	場所	月日
30	23秒41 -2.4	服部 達哉	岐阜	2	東海地区高専	鈴鹿	7.05
w	21秒96 +2.6	沖本 翔平	呉	4	呉市陸上選手権大会	呉市総合	6.13
w	22秒53 +2.3	原 弦太郎	長野	5	北信記録会	長野	10.04
w	22秒88 +2.1	杉本 和也	富山商船	4	北陸選手権	富山総合	8.29
<b>400m</b>							
1	48秒99	原 弦太郎	長野	5	関東信越地区高専	長野	7.19
2	49秒16	加藤 良祐	豊田	2	新人戦西三河予選	刈谷	9.05
3	49秒20	石原 元気	富山商船	3	国民体育大会	新潟BSW	10.04
4	49秒54	竹内 敦	木更津	5	全国高専	宮崎	8.19
5	49秒56	長谷川 慎	豊田	3	東海地区高専	鈴鹿	7.04
6	50秒00	小森 大輝	岐阜	3	岐阜地区総体	長良川	9.26
7	50秒33	洞 誠二	近畿大学	3	近畿地区高専	和歌山	7.05
8	50秒68	城田 大輝	豊田	4	西三河地区記録会	刈谷	9.05
9	50秒83	坂本 時緒	松江	2	県陸協記録会	松江	8.10
10	51秒08	中島 佑太郎	鹿児島	5	九州・沖縄地区高専	熊本KKWING	7.11
11	51秒12	矢野 健太	神戸市立	3	全国高専	宮崎	8.19
12	51秒15	笈 政憲	豊田	5	東海地区高専	鈴鹿	7.04
13	51秒26	有松 直弥	高松	3	国体香川県最終予選会	丸亀	8.16
14	51秒42	松浦 洋佑	宮城	3	東北地区高専	秋田	7.04
15	51秒46	沖本 翔平	呉	4	呉市春季記録会	呉市総合	5.03
16	51秒61	山本 龍一	長野	2	北信高校新人	長野	9.25
17	51秒77	山本 卓	石川	4	北陸地区高専	富山	7.11
18	51秒81	山田 和明	北九州	4	全国高専	宮崎	8.19
19	51秒91	末元 雄基	都城	5	南九州学連競技会	鹿屋	10.24
20	51秒93	須藤 大翔	長岡	2	長岡選手権	長岡	9.26
21	52秒03	柳田 峻吾	都城	3	全国高専	宮崎	8.19
22	52秒13	松浦 慎仁	鹿児島	3	九州・沖縄地区高専	熊本KKWING	7.11
23	52秒16	松岡 篤司	鈴鹿	3	鈴鹿選手権	鈴鹿	8.08
24	52秒39	五十嵐 友也	豊田	2	県選手権西三河予選	豊田	6.07
25	52秒63	高畑 峻介	富山商船	5	北陸地区高専	富山総合	7.11
26	52秒65	蝶 眞清	富山	3	全国高専	宮崎	8.19
26	52秒65	深澤 貴仁	長野	4	北信越学生選手権	長野	10.24
28	52秒68	西村 翔	徳山	4	中国地区高専	防府	7.04
29	52秒80	伊藤 貴明	小山	4	関東信越地区高専	長野	7.19
30	52秒85	元谷 達郎	石川	5	北陸地区高専	富山	7.11
<b>800m</b>							
☆1	1分51秒77	小森 大輝	岐阜	3	国民体育大会	新潟BSW	10.03
2	1分54秒97	原 弦太郎	長野	5	国体予選	松本	7.12
3	1分55秒49	石原 元気	富山商船	3	北信越高校総体	松本	6.21
4	1分56秒24	浅田 龍馬	佐世保	2	長崎県高校新人	諫早	9.19
5	1分57秒18	大島 弘	東京	4	関東信越地区高専	長野	7.18
6	1分57秒84	宮坂 優介	長野	4	関東信越地区高専	長野	7.18
7	1分58秒37	田崎 力也	鹿児島	4	全国高専	宮崎	8.18
8	1分58秒56	木村 祥悟	高松	3	香川県高校総体	丸亀	6.08
9	1分58秒77	毛利 貴一	北九州	4	読売記録会	鞘ヶ谷	4.19
10	1分59秒04	松岡 篤史	鈴鹿	3	三重県高校総体	伊勢	5.30
11	2分00秒05	斎藤 陽平	呉	3	広島県高校	東広島	5.30
12	2分00秒17	五十嵐 友也	豊田	2	新人戦西三河予選	刈谷	9.06
13	2分00秒20	松本 猛	佐世保	2	長崎県高校総体	長崎	6.08
14	2分00秒35	立山 祥大	佐世保	5	九州・沖縄地区高専	熊本	7.11
15	2分00秒87	伊藤 良	福島	5	東北地区高専	秋田	7.04
16	2分01秒10	田中 亮輔	富山商船	4	北信越学生選手権	新潟BSW	5.09
17	2分01秒43	内田 光耶	舞鶴	4	全国高専	宮崎	8.18
18	2分01秒68	山口 諒	茨城	2	関東信越地区高専	長野	7.18
19	2分01秒71	横田 圭	高知	4	全国高専	宮崎	8.18
20	2分02秒74	山下 修平	有明	3	九州・沖縄地区高専	熊本KKWING	7.11
21	2分02秒77	千田 一貴	熊本八代	5	九州・沖縄地区高専	熊本KKWING	7.11
22	2分02秒88	内 佑介	鹿児島	3	九州・沖縄地区高専	熊本KKWING	7.11
23	2分03秒48	清水 幸平	津山	5	全国高専	宮崎	8.18
24	2分03秒69	藤田 和也	函館	3	道南選手権	千代台	8.09
25	2分03秒70	水野 駿	呉	4	中国地区高専	防府	7.04
26	2分03秒74	井上 朋哉	宮城	3	仙南地区予選会	宮城野原	5.05
27	2分03秒77	杉本 賢斗	富山商船	5	富山県中長記録会	五福	5.24
28	2分03秒82	吉村 竜二	弓削商船	5	全国高専	宮崎	8.18
29	2分03秒91	國原 聡	豊田	3	県選手権西三河予選	豊田	6.06
30	2分04秒08	立石 哲也	松江	5	中四学生対校選手権	布勢	5.16

[男子トラック種目]

種目	記録(風)	氏名	所属	学年	大会名	場所	月日
<b>1500m</b>							
1	3分57秒38	小森 大輝	岐阜	3	全国高専	宮崎	8.19
2	3分58秒06	川邊 一樹	大分	5	全国高専	宮崎	8.19
3	3分59秒37	七森 健太郎	佐世保	5	全国高専	宮崎	8.19
4	4分01秒16	松藤 仁	有明	2	福岡県高校新人南部予選	久留米	9.05
5	4分01秒61	山下 将宏	佐世保	4	長崎県選手権	諫早	5.23
6	4分01秒64	浅田 龍馬	佐世保	2	全国高専	宮崎	8.19
7	4分05秒12	中島 將護	長野	3	長野県高校	松本	5.29
8	4分05秒52	谷 亮輔	八代	4	九州・沖縄地区高専	熊本	7.10
9	4分05秒96	宮坂 優介	長野	4	北信越地区インカレ	新潟BSW	5.09
10	4分06秒73	木村 祥梧	高松	3	近県陸上カーニバル	丸亀	4.25
11	4分07秒48	佐藤 峻	明石	4	全国高専	宮崎	8.19
12	4分07秒94	横田 圭	高知	4	四国地区高専	阿南高専	7.19
13	4分08秒83	藤本 康生	弓削商船	5	全国高専	宮崎	8.19
14	4分09秒72	中野 雄一郎	佐世保	2	全国高専	宮崎	8.19
15	4分09秒90	松本 篤典	呉	4	中四国学生対校選手権	布施	5.16
16	4分10秒50	石川 英典	豊田	4	全国高専	宮崎	8.19
17	4分11秒04	中屋敷 創也	都城	5	全国高専	宮崎	8.19
18	4分11秒05	原 弦太郎	長野	5	北信選手権	長野	8.23
18	4分11秒05	柏原 健太	呉	4	中四国学生陸上選手権	愛媛	10.11
20	4分11秒23	加藤 佑樹	鈴鹿	1	東海地区高専	鈴鹿	7.04
21	4分11秒39	亀川 翔太	鹿児島	5	九州・沖縄地区高専	熊本	7.10
22	4分11秒70	諸井 大嗣	佐世保	4	全国高専	宮崎	8.19
23	4分12秒08	山元 隆寛	石川	4	北陸地区高専	富山	7.11
24	4分12秒48	亀樋 尚人	呉	4	広島県国体強化記録会	広島スタジアム	4.18
25	4分12秒59	田中 亮輔	富山商船	4	北陸地区高専	富山	7.11
26	4分13秒21	中山 拓也	富山	3	北陸地区高専	富山	7.11
27	4分13秒45	小島 裕一	呉	4	呉市市民体育大会	呉市総合	5.02
28	4分13秒50	大島 弘	東京	4	関東信越地区高専	長野	7.19
29	4分13秒67	毛利 貴一	北九州	4	九州地区インカレ	長崎かきどまり	5.10
30	4分14秒33	藤田 大和	茨城	3	関東信越地区高専	長野	7.19
<b>3000m</b>							
1	8分59秒55	加藤 佑樹	鈴鹿	1	三重県選手権	伊勢	7.11
2	9分04秒27	奥原 達朗	長野	4	北信記録会	長野	10.04
3	9分09秒66	五十嵐 友也	豊田	2	駅伝強化記録会	名古屋	11.07
4	9分13秒99	中屋敷 創也	都城	5	県南地区陸上記録会	日南	8.01
5	9分20秒70	山元 隆寛	石川	4	星稜大記録会	星稜大学	10.10
6	9分21秒63	西村 駿一	熊本八代	4	熊本県長距離記録会	熊本市水前寺	12.12
7	9分29秒94	島田 康陽	長野	2	北信記録会	長野	10.04
8	9分32秒40	中野 敬太	豊田	4	西三河記録会	刈谷	4.04
9	9分36秒75	坂口 貴亮	熊本八代	2	熊本県長距離記録会	熊本市水前寺	12.12
10	9分38秒31	横山 直也	都城	2	県南地区陸上記録会	日南	8.01
11	9分44秒31	花房 利彦	都城	4	県南地区陸上記録会	日南	8.01
12	9分45秒56	東 遼太郎	熊本八代	2	熊本県長距離記録会	熊本市水前寺	10.17
13	9分46秒17	石田 明久	豊田	4	東海地区高専オープン	鈴鹿	7.04
14	9分46秒94	鈴木 隼爾	豊田	2	駅伝強化記録会	名古屋	6.27
15	9分47秒46	長谷川 慎	豊田	3	駅伝強化記録会	知多	10.10
16	9分49秒10	平岩 紀人	豊田	3	駅伝強化記録会	名古屋	6.27
17	9分49秒20	六車 健宏	高松	3	屋島ナイター陸上	屋島	8.08
18	9分49秒47	東 祥吾	都城	3	県南地区陸上記録会	日南	8.01
19	9分51秒55	藤田 和也	函館	2	記録会第1戦	千代台	4.19
20	9分53秒43	吉村 涼	岐阜	1	岐阜陸協強化記録会	長良川	6.27
21	9分54秒01	高森 健太郎	熊本八代	3	熊本県長距離記録会	熊本市水前寺	10.17
22	9分58秒87	西尾 樹	岐阜	2	岐阜陸協強化記録会	長良川	6.27
23	10分00秒37	秋田 康孝	石川	1	国体予選	西部緑地	9.18
24	10分01秒53	福田 将平	熊本八代	1	熊本県長距離記録会	熊本市水前寺	12.12
25	10分04秒86	小木曾 豊	豊田	2	西三河記録会	刈谷	4.04
26	10分05秒60	山本 子龍	高松	1	屋島ナイター陸上	屋島	8.08
27	10分12秒64	山本 龍一	長野	2	北信記録会	長野	10.04
28	10分14秒68	久田 健介	富山商船	1	富山県民体育大会	富山総合	7.18
29	10分15秒25	諏訪 琢真	長野	2	北信記録会	長野	10.04
30	10分16秒01	松尾 一馬	豊田	4	東海地区高専オープン	鈴鹿	7.04
<b>5000m</b>							
1	14分41秒92	山下 将宏	佐世保	4	長崎県選手権	諫早	5.22
2	14分42秒86	川邊 一樹	大分	5	ナイター記録会	長崎	10.17
3	14分52秒70	松藤 仁	有明	2	佐賀長距離記録会	佐賀	9.12
4	15分23秒28	小島 裕一	呉	4	広島県学生陸上競技会	広島スタジアム	9.12
5	15分24秒73	小森 大輝	岐阜	2	朝日月例長距離記録会2次	長良川	1.25
6	15分26秒25	加藤 佑樹	鈴鹿	1	鈴鹿市長距離記録会	鈴鹿	12.05
7	15分34秒86	岡村 亮汰	近畿大学	3	近畿地区高専	和歌山	7.05
8	15分35秒03	奥原 達朗	長野	4	北信越学生	新潟BSW	5.10



[男子トラック種目]

種目	記録(風)	氏名	所属	学年	大会名	場所	月日
9	15分36秒82	谷 亮輔	八代	4	全国高専	宮崎	8.18
10	15分36秒83	七森 健太郎	佐世保	5	長崎県選手権	諫早	5.22
11	15分39秒31	中屋敷 創也	都城	5	全国高専	宮崎	8.18
12	15分39秒37	中島 將護	長野	3	北信高校	長野	5.17
13	15分41秒95	石川 英典	豊田	4	駅伝強化記録会	名古屋	11.07
14	15分44秒08	森下 一将	徳山	3	全国高専	宮崎	8.18
15	15分46秒07	諸井 大嗣	佐世保	4	長崎県選手権	諫早	5.22
16	15分47秒11	宮坂 優介	長野	4	北信越学生	新潟BSW	5.10
17	15分50秒18	藤本 康生	弓削商船	5	全国高専	宮崎	8.18
18	15分51秒78	木村 隆二	松江	5	大東長距離記録会	大東	10.10
19	15分51秒94	國原 聡	豊田	3	駅伝強化記録会	名古屋	11.07
20	15分52秒07	濱地 久史	近畿大学	2	三重県高校新人	和歌山	7.05
21	15分53秒86	中野 雄一郎	佐世保	2	九州・沖縄地区高専	熊本	7.11
22	15分54秒54	穴井 晃太	熊本八代	1	熊本県長距離記録会	熊本市水前寺	10.11
23	15分58秒23	中川 卓也	松江	5	大東長距離記録会	大東	10.10
24	15分59秒60	柏原 健太	呉	4	全国高専	宮崎	8.18
25	16分07秒51	山元 隆寛	石川	4	北信越インカレ	新潟BSW	5.10
26	16分07秒82	亀川 翔太	鹿児島	5	九州・沖縄地区高専	熊本KKWING	7.11
27	16分09秒76	毛利 貴一	北九州	4	福岡県記録会	本城	4.26
28	16分11秒46	松本 篤典	呉	4	中四国学生対校選手権	布施	5.17
29	16分12秒90	木村 祥梧	高松	3	四国地区高専	阿南高専	7.20
30	16分14秒83	加藤 大貴	宮城	2	仙南地区高校新人大会	宮城野原	10.30

■10000m

1	32分37秒99	小島 裕一	呉	4	中四学生対校選手権	布施	5.15
2	32分45秒28	山下 将宏	佐世保	4	九州学生	長崎	5.10
3	32分50秒28	谷 亮輔	熊本八代	4	熊本県長距離記録会	熊本市水前寺	12.12
4	32分52秒66	柏原 健太	呉	4	中四学生対校選手権	布施	5.15
5	33分32秒00	亀樋 尚人	呉	4	中四学生対校選手権	布施	5.15
6	33分48秒64	國原 聡	豊田	3	駅伝強化記録会	知多	10.10
7	34分45秒27	鈴木 隼爾	豊田	2	駅伝強化記録会	知多	10.10
8	35分17秒63	島田 康陽	長野	2	国体予選	松本	7.11
9	36分12秒75	石川 英典	豊田	4	駅伝強化記録会	知多	10.10
10	36分41秒20	小木曾 豊	豊田	2	駅伝強化記録会	知多	10.10
11	37分04秒75	平岩 紀人	豊田	3	駅伝強化記録会	知多	10.10
12	38分55秒03	藤原 知紀	豊田	3	駅伝強化記録会	知多	10.10

■110mJH

1	17秒79 -0.6	林 孝明	石川	1	国体予選	西部緑地	7.19
2	20秒38 -4.6	土井 瑛平	石川	1	国体予選	西部緑地	7.19
3	22秒29 -2.1	森川 翔稀	熊本八代	1	熊本県高校学年別	熊本市水前寺	7.12

110mH

1	15秒21 +0.1	洞 誠二	近畿大学	3	東海選手権	長良川	8.30
2	15秒22 +0.8	須藤 大翔	長岡	2	北信越高校新人	福井	10.24
3	15秒42 +1.9	衛藤 昂	鈴鹿	4	国体一次選考	伊勢	4.18
4	15秒46 +1.4	貫間 大善	石川	4	北信越選手権	長野市営	10.24
5	15秒49 +1.4	瀬崎 政志	松江	5	全国高専	宮崎	8.19
6	15秒51 -1.5	藪根 秀和	近畿大学	2	三重県高校新人	四日市	9.19
7	15秒63 -0.4	山本 大地	木更津	4	関東信越地区高専	長野	7.19
8	15秒73 -1.8	角井 暖	木更津	3	千葉県高校総体	千葉総合	5.17
9	15秒74 ±0	吉田 卓司	富山商船	5	北陸地区高専	富山総合	7.11
10	15秒79 +0.7	三川 幸宏	長岡	4	北信越学生対校選手権	新潟BSW	5.09
11	15秒84 +2.0	清水 日彬	津山	4	津山選手権	津山	8.02
12	15秒91 ±0	番原 脩介	米子	4	鳥取県選手権大会	布勢総合	5.09
12	15秒91 +0.7	浦田 龍	佐世保	4	長崎県選手権	諫早	5.22
14	15秒93 +0.8	宮井 浩平	石川	3	石川県高校総体	西部緑地	5.28
15	16秒18 +1.4	丸岡 祐喜	高知	5	全国高専	宮崎	8.19
16	16秒22 +2.0	伊澤 迪大	呉	5	中国地区高専	防府	7.04
17	16秒24 +0.2	山口 将大	佐世保	1	全九州高校新人	沖縄	10.10
18	16秒36 -1.3	小林 洋貴	長野	4	国体予選	松本	7.11
19	16秒74 +1.4	松下 恭輔	弓削商船	3	全国高専	宮崎	8.19
20	17秒01 +1.5	藤巻 伶緒	サレジオ	2	東京都高校支部新人	上柚木	9.06
21	17秒08 -2.2	大矢 武明	岐阜	4	東海地区高専	鈴鹿市営	7.05
22	17秒11 +2.0	神田 祥平	松江	3	中国地区高専	防府	7.04
23	17秒15 ±0	石田 健吾	石川	2	北陸地区高専	富山	7.11
24	17秒25 +1.5	上坂 晃弘	呉	3	中国地区高専	防府	7.04
25	17秒27 -0.4	吉田 兼太郎	産技品川	3	関東信越地区高専	長野	7.19
25	17秒27 -1.4	上田 良次	宮城	2	仙南地区高校新人	宮城野原	10.30
27	17秒38 +1.4	宇根 輝	米子	2	鳥取県高校総体	布勢総合	6.01
28	17秒49 -0.4	五十畑 宏樹	小山	3	関東信越地区高専	長野	7.19

[男子トラック種目]

種目	記録(風)	氏名	所属	学年	大会名	場所	月日
29	17秒56 -1.2	北園 和也	岐阜	2	岐阜地区総体	長良川	9.26
30	18秒61 ±0	黒木 広大	都城	4	九州・沖縄地区高専	熊本KKWING	7.11
W	15秒02 +3.8	須藤 大翔	長岡	2	新潟県高校選抜	新潟	9.19
W	15秒17 +2.4	山本 大地	木更津	4	全国高専	宮崎	8.19
W	15秒19 +2.4	洞 誠二	近畿大学	3	全国高専	宮崎	8.19
W	15秒42 +2.4	瀬崎 政志	松江	5	全国高専	宮崎	8.19
W	15秒59 +2.4	浦田 龍	佐世保	4	全国高専	宮崎	8.19
W	15秒69 +2.4	三川 幸宏	長岡	4	全国高専	宮崎	8.19
W	15秒96 +2.4	三塚 晴也	神戸市立	3	全国高専	宮崎	8.19
	17秒07 不明	石幡 進之介	宮城	1	宮城県高校新人	利府	9.04
<b>■400mH</b>							
1	52秒32	竹内 敦	木更津	5	日本ジュニア選手権	山梨小瀬	10.11
2	54秒14	洞 誠二	近畿大学	3	全国高校総体	鴻ノ池	7.30
3	55秒30	須藤 大翔	長岡	2	北信越高校新人	福井	10.25
4	57秒37	小林 洋貴	長野	4	北信越学生	新潟BSW	5.11
5	59秒10	角井 暖	木更津	3	千葉県高校総体支部予選	市原臨海	5.17
6	59秒16	上田 良次	宮城	2	仙南地区高校新人	宮城野原	10.30
7	1分00秒99	田中 敦志	岐阜	2	岐阜地区総体予選	長良川	9.26
8	1分01秒77	藤原 広資	鈴鹿	4	東海インカレ	瑞穂	5.16
9	1分02秒94	川嶋 泰仁	石川	1	石川県高校新人	西部緑地	9.18
10	1分05秒20	山田 修司	呉	2	広島県国体強化記録会	広島スタジアム	4.19
11	1分05秒48	大崎 智	豊田	2	西三河選手権	刈谷	10.10
12	1分06秒67	小松 弘	呉	1	呉地区高校新人	呉市総合	9.05
13	1分07秒29	石幡 進之介	宮城	1	宮城県高校新人	利府	9.04
14	1分08秒90	寺林 駿	石川	2	石川県高校新人	西部緑地	9.18
15	1分09秒61	中垣 祐弥	呉	2	広島県国体強化記録会	広島スタジアム	4.19
<b>■3000mSC</b>							
1	9分24秒80	松藤 仁	有明	2	福岡県高校新人	博多の森	9.19
2	9分52秒25	加納 優	松江	3	島根県高校総体	浜山	5.31
3	9分55秒51	諸井 大嗣	佐世保	4	長崎県選手権	諫早	5.24
4	9分56秒51	山元 隆寛	石川	4	北信越学生	新潟BSW	5.09
5	9分57秒15	濱村 優輝	長野	4	北信越学生	新潟BSW	5.11
6	9分58秒45	濱地 久史	近畿大学	2	三重県高校新人	四日市	9.19
7	10分10秒51	島田 康陽	長野	2	北信高校新人	長野	9.26
8	10分18秒66	中川 卓也	松江	5	中四学生対校選手権	布勢	5.16
9	10分19秒08	岡部 寛基	呉	3	呉地区高校	呉市総合	4.25
10	10分19秒75	岸本 和樹	北九州	2	高校総体福岡県北部ブロック	本城	5.16
11	10分24秒06	藤田 和也	函館	2	道南中高新人	千代台	8.29
12	10分33秒70	荒瀬 健太	呉	2	広島県高校新人	広島スタジアム	9.19
13	10分34秒39	伊藤 祐	宮城	3	宮城県高校総体	利府	5.22
14	10分35秒00	木村 祥梧	高松	3	屋島カーニバル	屋島	4.18
15	10分35秒61	松本 涼	呉	3	呉市陸上選手権	呉市総合	6.14
16	10分37秒24	田中 直希	松江	4	島根県選手権	益田	5.04
17	10分38秒39	諏訪 琢真	長野	2	北信高校	長野	5.16
18	10分50秒68	斉藤 陽平	呉	3	呉地区高校	呉市総合	4.25
19	10分51秒73	井口 泰隆	函館	2	道南中高新人	千代台	8.29
20	10分57秒92	河野 恭介	呉	5	呉市陸上選手権	呉市総合	6.14
21	11分01秒95	山下 寿輝	石川	2	石川県高校新人	西部緑地	9.18
22	11分07秒44	秋田 康孝	石川	1	石川県高校新人	西部緑地	9.18
23	13分00秒98	木葉 雅大	呉	1	呉地区高校新人	呉市総合	9.05
<b>■5000mW</b>							
1	23分19秒77	島田 迅人	富山商船	2	富山県高校総体	富山総合	6.01
2	23分37秒68	川原 康平	富山商船	3	北信越高校総体	松本	6.21
3	24分54秒86	森 康太	富山商船	3	富山県高校総体	富山総合	6.01
4	27分43秒23	黒田 啓太	呉	2	呉市春季記録会	呉市総合	5.04
5	30分35秒64	小谷 拓弥	呉	2	呉地区高校	呉市総合	4.25
6	32分43秒50	佐藤 佑	高松	3	香川県高校総体	丸亀	6.06

[男子リレー競技]

【男子リレー】 ☆全国高専新記録. ■ : 全国高専未実施種目

種目	記録	氏名	所属	学年	大会名	場所	月日
<b>4×100mR</b>							
1	41秒97	奥野 浩佑 岡山 元志郎 清水 開吏 湯田 功稀	鈴鹿	3 3 2 3	東海高校総体	伊勢	6.20
2	42秒55	田中 良尚 長谷川 慎 加藤 良祐 城田 大輝	豊田	5 3 2 4	東海地区高専	鈴鹿	7.04
3	42秒76	奥野 浩佑 岡山 元志郎 大津 渉 湯田 功稀	鈴鹿	3 3 3 3	東海高専	鈴鹿	7.04
4	42秒87	奥野 浩佑 湯田 功稀 清水 開吏 田中 大輝	鈴鹿	3 3 2 2	鈴鹿選手権	鈴鹿	8.08
5	42秒98	田中 良尚 長谷川 慎 山田 慎太郎 城田 大輝	豊田	5 3 3 4	西三河地区記録会	刈谷	9.05
6	43秒14	吉田 卓司 山田 賢弥 石原 元気 高畑 峻介	富山商船	5 3 3 5	全国高専	宮崎	8.18
7	43秒22	植田 宏貴 小谷 真理 前川 拓己 服部 達哉	岐阜	3 4 5 3	東海地区高専	鈴鹿	7.04
8	43秒31	堀田 凌平 岡山 元志郎 奥野 浩佑 湯田 功稀	鈴鹿	3 3 2 3	東海高校総体	伊勢	6.20
9	43秒34	田中 良尚 長谷川 慎 宇都宮 脩 城田 大輝	豊田	5 3 2 4	県選手権西三河予選	豊田	6.06
10	43秒53	横山 圭佑 須藤 大翔 高野 滉一 阿部 哲雄	長岡	4 2 4 3	関東信越地区高専	長野	7.18
11	43秒60	伊藤 雅敏 佐藤 大輔 瀬崎 政志 森山 隼	松江	5 5 5 5	中四学生陸上競技対校選手権	布勢	5.15
12	43秒63	田中 良尚 長谷川 慎 城田 大輝 稲垣 大輔	豊田	5 3 4 3	西三河選手権	刈谷	10.10
13	43秒64	伴野 良将 衛藤 翔平 向 真純 栗田 新也	北九州	4 4 3 5	全国高専	宮崎	8.18
14	43秒68	伴野 良将 向 真純 衛藤 翔平 栗田 新也	北九州	4 3 4 5	全国高専	宮崎	8.18
15	43秒74	植田 宏貴 小谷 真理 高木 伸晃 服部 達哉	岐阜	3 3 2 2	岐阜地区総体	長良川	9.26

## [男子リレー競技]

種目	記録	氏名	所属	学年	大会名	場所	月日
16	43秒81	古磯 和樹 番原 脩介 松本 凌 遠藤 俊	米子	3 4 2 5	中国地区高専	防府	7.04
17	43秒85	安達 人志 須藤 大翔 高野 混一 阿部 哲雄	長岡	3 2 4 3	全国高専	宮崎	8.18
18	43秒90	竹内 敦 池田 成亨 松本 卓也 山本 大地	木更津	5 5 3 4	関東信越地区高専	長野	7.18
18	43秒90	宇根 輝 古磯 和樹 番原 脩介 遠藤 俊	米子	2 3 4 5	全国高専	宮崎	8.18
20	43秒94	伊東 良容 深澤 貴仁 小林 洋貴 山本 龍一	長野	3 4 4 2	関東信越地区高専	長野	7.18
21	44秒04	中島 佑太朗 黒江 拓也 加藤 壘 大坪 純也	鹿児島	5 5 4 3	九州・沖縄地区高専	熊本KKWING	7.10
21	44秒04	竹内 三就 深澤 貴仁 小林 洋貴 原 弦太郎	長野	4 4 4 5	北信越学生選手権	長野	10.24
23	44秒10	山田 賢弥 杉本 和也 高畑 峻介 吉田 卓司	富山商船	3 4 5 5	北陸地区高専	富山総合	7.11
24	44秒19	羽田 一茂 松浦 洋佑 遠藤 寛季 秋林 光輔	宮城	5 3 3 4	東北地区高専	秋田	7.04
25	44秒27	日置 拓也 末元 雄基 黒木 広大 柳田 峻吾	都城	4 5 4 3	九州沖縄地区高専	熊本KKwing	7.10
26	44秒29	村内 涼 杉本 和也 吉田 卓司 高畑 峻介	富山商船	5 4 5 5	北信越学生選手権	新潟BSW	5.09
27	44秒30	本田 太郎 山口 将大 浦田 龍 中村 圭一	佐世保	4 1 4 5	長崎県選手権	諫早	5.23
28	44秒37	中島 佑太朗 黒江 拓也 松浦 慎仁 大坪 純也	鹿児島	5 5 3 3	九州・沖縄地区高専	熊本KKWING	7.11
29	44秒42	坂本 正直 清水 日彬 山内 祥司 竹中 卓也	津山	5 4 3 3	布勢リレーカーニバル	布勢	6.07
30	44秒45	高崎 翔 坂澤 昇太 大科 孝太 高畑 裕紀	八戸	1 4 5 2	全国高専	宮崎	8.18

## [男子リレー競技]

種目	記録	氏名	所属	学年	大会名	場所	月日
<b>4×400mR</b>							
1	3分20秒64	城田 大輝 長谷川 慎 笥 政憲 加藤 良祐	豊田	4 3 5 2	東海地区高専	鈴鹿	7.05
2	3分20秒78	城田 大輝 長谷川 慎 加藤 良祐 笥 政憲	豊田	4 3 2 5	全国高専	宮崎	8.19
3	3分22秒60	城田 大輝 長谷川 慎 笥 政憲 五十嵐 友也	豊田	4 3 5 2	愛知県選手権西三予選	豊田	6.07
4	3分24秒08	岡田 和士 岡山 元志郎 松岡 篤司 湯田 功稀	鈴鹿	5 3 3 3	東海高専大会	鈴鹿	7.05
5	3分24秒29	深澤 貴仁 山本 龍一 小林 洋貴 原 弦太郎	長野	4 2 4 5	長野県選手権	長野	9.06
6	3分24秒87	岡山 元志郎 湯田 功稀 松岡 篤司 田中 大輝	鈴鹿	5 3 3 3	三重県選手権	伊勢	7.12
7	3分25秒08	深澤 貴仁 原 弦太郎 小林 洋貴 山本 龍一	長野	4 5 4 2	長野県選手権	長野	9.06
8	3分25秒65	星 尚之 高木 聖人 佐藤 義剛 伊藤 良	福島	5 2 4 5	東北地区高専	秋田	7.04
9	3分26秒17	山田 賢弥 杉本 和也 高畑 峻介 石原 元気	富山商船	3 4 5 3	全国高専	宮崎	8.19
10	3分26秒37	山田 慎太郎 長谷川 慎 稲垣 大輔 城田 大輝	豊田	3 3 3 4	西三河記録会	刈谷	9.06
11	3分26秒42	松浦 慎仁 黒江 拓也 大坪 純也 田崎 力也	鹿児島	3 5 3 4	全国高専	宮崎	8.19
12	3分26秒48	城田 大輝 長谷川 慎 五十嵐 友也 渡邊 雄太	豊田	4 3 2 3	西三河選手権	刈谷	10.10
13	3分26秒93	坂本 時緒 森山 隼 伊藤 雅敏 瀬崎 政志	松江	2 5 5 5	全国高専	宮崎	8.19
14	3分27秒17	坂澤 昇太 小村 匠史 高畑 裕紀 大科 孝太	八戸	4 2 2 5	全国高専	宮崎	8.19
15	3分27秒18	杉本 賢斗 山田 賢弥 杉本 和也 石原 元気	富山商船	5 3 4 3	全国高専	宮崎	8.18

## [男子リレー競技]

種目	記録	氏名	所属	学年	大会名	場所	月日
16	3分27秒19	深澤 貴仁 小林 洋貴 倉島 崇 原 弦太郎	長野	4 4 3 5	全国高専	宮崎	8. 19
17	3分27秒38	深澤 貴仁 伊東 良容 小林 洋貴 原 弦太郎	長野	4 3 4 5	全国高専	宮崎	8. 19
18	3分27秒50	伊藤 雅敏 佐藤 大輔 瀬崎 政志 森山 隼	松江	5 5 5 5	全国高専	宮崎	8. 19
18	3分27秒50	竹内 三就 原 弦太郎 小林 洋貴 深澤 貴仁	長野	4 5 4 4	北信越学生選手権	長野	10. 25
20	3分27秒71	深澤 貴仁 宮坂 優介 小林 洋貴 原 弦太郎	長野	4 4 4 5	北信越学生	新潟BSW	5. 11
21	3分28秒38	松浦 慎仁 黒江 拓也 田崎 力也 中島 佑太郎	鹿児島	3 5 4 5	九州・沖縄地区高専	熊本KKWING	7. 11
22	3分28秒56	熊本 隆盛 浅田 龍馬 立山 祥太 岩本 拓也	佐世保	2 2 5 5	九州・沖縄地区高専	熊本KKWING	7. 11
23	3分28秒57	西 浩幸 木須 信太郎 日下部 寛 久積 慧	久留米	5 5 1 3	九州・沖縄地区高専	熊本KKWING	7. 11
24	3分28秒97	笥 政憲 加藤 良祐 五十嵐 友也 城田 大輝	豊田	5 2 2 5	全国高専	宮崎	8. 19
25	3分28秒98	宇都宮 脩 加藤 良祐 森松 潤紀 五十嵐 友也	豊田	2 2 2 2	二年生記録会	刈谷	7. 20
26	3分29秒13	小森 大輝 立川 大貴 北園 和也 植田 宏貴	岐阜	3 2 2 3	岐阜地区総体	長良川	9. 26
27	3分29秒45	山浦 浩揚 山田 賢弥 杉木 勇磨 石原 元気	富山商船	3 3 2 3	富山県高校総体	富山総合	6. 01
28	3分29秒50	齊藤 暖 宗清 宗 木村 祥梧 有松 直弥	高松	4 4 3 3	四国地区高専	阿南高専	7. 20
29	3分29秒61	植田 宏貴 小森 大輝 大矢 武明 中嶋 隼也	岐阜	3 3 4 4	東海地区高専	鈴鹿	7. 05
30	3分30秒20	阿部 哲雄 須藤 大翔 安達 人志 池田 真太郎	長岡	3 2 3 2	関東信越地区高専	長野	7. 19

[男子フィールド, 混成競技]

☆全国高専新記録. W:追風参考記録. ■:全国高専未実施種目

種目	記録 (風)	氏名	所属	学年	大会名	場所	月日
<b>走高跳</b>							
☆1	2m19	衛藤 昂	鈴鹿	4	日本学生対校選手権	国立	9.06
2	2m01	宗清 修	高松	4	四国地区高専	阿南高専	7.19
3	1m93	西森 佳樹	高知	4	全国高専	宮崎	8.19
4	1m91	古村 喬洋	福井	4	北陸地区高専	富山	7.11
5	1m90	坂本 圭國	石川	5	第二回小松市記録会	小松	4.19
6	1m88	久積 慧	久留米	3	福岡県高校総体	博多の森	5.30
7	1m86	泉 集心	石川	3	七尾市選手権	七尾	10.10
8	1m85	原 卓也	広島	5	中国地区高専	防府市	7.04
8	1m85	長谷川 雄士	八戸	5	東北地区高専	秋田	7.04
8	1m85	山岸 将之	福井	3	北陸地区高専	富山	7.11
8	1m85	阿部 哲雄	長岡	3	関東信越地区高専	長野	7.19
12	1m80	大園 晃平	鹿児島	1	鹿児島県高校総体	鴨池	5.30
12	1m80	高橋 智大	福島	3	東北地区高専	秋田	7.04
12	1m80	庭 翔吾	八戸	3	東北地区高専	秋田	7.04
12	1m80	淵崎 稜	豊田	3	東海地区高専	鈴鹿	7.04
12	1m80	松藤 貴大	有明	1	九州・沖縄地区高専	熊本	7.11
12	1m80	吉田 兼太郎	産技品川	3	関東信越地区高専	長野	7.19
18	1m75	瀬崎 政志	松江	5	中国地区高専	防府市	7.04
18	1m75	相馬 由健	八戸	2	東北地区高専	秋田	7.04
18	1m75	坂本 正直	津山	5	中国地区高専	防府市	7.04
18	1m75	上坂 晃弘	呉	3	中国地区高専	防府市	7.04
18	1m75	浜田 翔悟	秋田	4	東北地区高専	秋田	7.04
18	1m75	海野 寛幸	近畿大学	5	近畿地区高専	紀三井寺	7.05
18	1m75	狩野 亮	大阪	5	近畿地区高専	紀三井寺	7.05
18	1m75	高木 達馬	明石	1	近畿地区高専	紀三井寺	7.05
18	1m75	宮脇 孝弥	明石	2	近畿地区高専	紀三井寺	7.05
18	1m75	門野 太紀	富山商船	3	北陸地区高専	富山	7.11
18	1m75	大園 晃平	鹿児島	1	九州・沖縄地区高専	熊本	7.11
18	1m75	石田 健吾	石川	2	北陸地区高専	富山	7.11
18	1m75	竹内 三就	長野	4	関東信越地区高専	長野	7.19
18	1m75	高橋 弘樹	詫間電波	2	四国地区高専	阿南高専	7.19
18	1m75	淵崎 稜	豊田	3	全国高専	宮崎	8.19
18	1m75	田口 奨也	徳山	2	山口県高校新人	下関	9.19

■棒高跳

1	4m80	杉森 史智	近畿大学	3	奈良市記録会	鴻ノ池	9.22
2	4m70	金児 有人	近畿大学	2	三重県高校新人	四日市	9.19
3	4m50	河野 広	高松	3	屋島ナイター陸上	屋島	8.08
4	4m40	大高 基樹	松江	5	中国五県対抗	下関	8.22
4	4m40	藪根 秀和	近畿大学	2	奈良市記録会	鴻ノ池	11.03
6	4m30	岩田 和希	近畿大学	1	奈良市記録会	鴻ノ池	11.03
7	4m10	井戸本 朋也	近畿大学	1	奈良市記録会	鴻ノ池	11.03
8	3m80	岡村 知李	徳山工	2	山口県高校総体	下関	5.30
9	3m60	本江 雄樹	石川	2	白山市選手権	松任	9.27
9	3m60	上平 智貴	近畿大学	1	奈良市記録会	鴻ノ池	11.03
11	3m20	梶原 信二	富山商船	3	富山県高校総体	富山	5.30
12	3m00	堀内 貴之	豊田	2	新人戦西三河予選	刈谷	9.05

走幅跳

1	7m16 +0.8	中嶋 隼也	岐阜	4	全国高専	宮崎	8.18
2	6m99 +0.6	佐藤 大輔	松江	5	全国高専	宮崎	8.18
3	6m92 +1.2	芹原 貴晃	松江	3	全国高専	宮崎	8.18
4	6m91 +0.7	大津 渉	鈴鹿	3	鈴鹿選手権	鈴鹿	8.08
5	6m74 +1.5	栗田 新也	北九州	5	全国高専	宮崎	8.18
6	6m59 +0.6	鯉野 恵太	石川	4	全国高専	宮崎	8.18
7	6m53 +1.5	久積 慧	久留米	3	日田市記録会	日田市	8.29
8	6m49 +0.8	清水 開吏	鈴鹿	2	鈴鹿カーニバル	鈴鹿	10.31
9	6m47 +0.2	宮地 耕平	弓削商船	4	四国地区高専	阿南高専	7.19
10	6m45 ±0	天野 翼	近畿大学	2	近畿地区高専	和歌山	7.05
11	6m44 +0.8	佐藤 義剛	福島	4	東北地区高専	秋田	7.04
12	6m41 +0.8	高木 聖人	福島	2	東北地区高専	秋田	7.04
13	6m39 +1.0	藤原 健	木更津	3	関東信越地区高専	長野	7.18
14	6m37 +0.9	駒井 大祐	高松	3	四国地区高専	阿南高専	7.19



[男子フィールド, 混成競技]

種目	記録 (風)	氏名	所属	学年	大会名	場所	月日
15	6m30 +1.4	杉本 和也	富山商船	4	高岡市長盃	富山	4.29
16	6m28 +1.0	杉木 勇磨	富山商船	2	全国高専	宮崎	8.18
16	6m28 +0.9	坂本 圭國	石川	5	小松市ナイター	小松	8.22
18	6m27 +0.3	伊藤 慎吾	鈴鹿	2	鈴鹿カーニバル	鈴鹿	10.31
20	6m25 +0.5	尾関 泰斗	産技品川	3	関東信越地区高専	長野	7.18
21	6m20 +1.8	山中 康平	鈴鹿	2	鈴鹿選手権	鈴鹿	8.08
22	6m18 +1.4	小林 洋貴	長野	4	関東信越地区高専	長野	7.18
23	6m15 -0.3	坂野 元樹	石川	5	北信越インカレ	新潟BSW	5.09
23	6m15 +0.2	植田 宏貴	岐阜	3	東海地区高専	鈴鹿	7.05
23	6m15 +1.3	梅村 悠介	石川	2	石川県高校新人	西部緑地	9.17
26	6m12 +1.8	渡邊 雄太	豊田	3	西三河地区記録会	刈谷	4.04
26	6m12 +1.3	宮井 浩平	石川	3	小松市ナイター	小松	8.22
28	6m11 +1.6	貞森 和馬	徳山	4	中国地区高専	防府市	7.04
29	6m10 +0.3	沖田 尚久	東京	3	関東信越地区高専	長野	7.18
29	6m10 +1.7	古田 将大	岐阜	2	岐阜地区総体	長良川	9.26
W	6m26 +2.3	森本 悠介	高松	4	香川選手権	丸亀	5.02
	6m38 不明	山西敏之	高知	4	高吾記録会	春野	6.13

三段跳

1	14m98 +2.0	中嶋 隼也	岐阜	4	全国高専	宮崎	8.19
2	14m68 +0.9	泉 集心	石川	3	北信越高校総体	松本	6.21
3	14m38 +1.6	大津 涉	鈴鹿	3	全国高専	宮崎	8.19
4	13m86 +1.1	栗田 新也	北九州	5	全国高専	宮崎	8.19
5	13m62 ±0	宗清 修	高松	4	四国地区高専	阿南高専	7.20
6	13m61 +1.4	佐藤 義剛	福島	4	東北地区高専	秋田	7.04
7	13m59 +1.7	駒井 大祐	高松	3	全国高専	宮崎	8.19
8	13m58 +1.7	杉森 史智	近畿大学	3	三重県高校春季	伊勢	5.10
9	13m49 +0.8	天野 翼	近畿大学	2	三重県選手権	伊勢	7.12
10	13m35 +1.2	佐藤 大輔	松江	5	全国高専	宮崎	8.19
10	13m35 +1.5	北園 和也	岐阜	2	全国高専	宮崎	8.19
12	13m27 +0.9	坂本 圭國	石川	5	七尾市選手権	七尾	10.10
13	13m25 +1.0	嶋末 陽介	函館	2	北海道高校新人	千代台	9.25
14	13m20 +1.2	梅村 悠介	石川	2	国体予選	西部緑地	7.18
15	13m00 +1.6	芹原 貴晃	松江	3	中国高校総体	浜山	6.21
16	12m99 +0.8	植田 宏貴	岐阜	3	東海地区高専	鈴鹿	7.04
17	12m98 +0.6	木水 宏次朗	熊本八代	5	九州・沖縄地区高専	熊本	7.11
17	12m98 -0.4	山中 康平	鈴鹿	2	三重県高校新人	四日市	9.20
19	12m95 ±0	菅 大彰	鈴鹿	2	三重県高校新人	四日市	9.20
20	12m93 +0.8	竹内 三就	長野	4	全国高専	宮崎	8.19
21	12m85 +1.3	富岡 孝裕	佐世保	4	九州・沖縄地区高専	熊本	7.11
22	12m77 +1.8	鯉野 恵太	石川	4	河北郡市記録会	津幡	4.29
23	12m75 +1.4	和田 修平	苫小牧	1	全国高専	宮崎	8.19
24	12m70 +1.2	西脇 寛樹	舞鶴	3	全国高専	宮崎	8.19
25	12m61 +0.7	貞森 和馬	徳山	4	周南地区陸上選手権	周南市	6.07
26	12m43 -0.6	小林 洋貴	長野	4	関東信越地区高専	長野	7.19
26	12m43 +1.4	市瀬 佑磨	神戸市立	2	全国高専	宮崎	8.19
28	12m42 +0.2	大塚 崇登	津山	2	岡山県高校総体	岡山	5.31
29	12m37 +1.6	荘川 大介	呉	5	中国地区高専	防府	7.04
30	12m32 +1.2	稲垣 大輔	豊田	3	高校総体西三河予選	豊田	5.04
w	14m01 +2.5	佐藤 義剛	福島	4	全国高専	宮崎	8.19
w	13m43 +2.6	山岸 将之	福井	3	福井県高校総体	福井	6.01

砲丸投 (6.0kg)

1	14m60	加藤 柁紀	函館	3	記録会第1戦	千代台	4.19
2	13m76	富山 浩太郎	都城	2	全国高専	宮崎	8.19
3	13m51	河村 浩輔	石川	3	石川県高校総体	西部緑地	5.29
4	12m73	菅沢 康平	富山商船	3	北陸地区高専	富山	7.11
5	12m58	木下 勝誠	石川	5	北陸地区高専	富山	7.11
6	12m39	山内 秀明	旭川	4	全国高専	宮崎	8.19
7	12m33	平田 健祐	富山商船	2	富山県高校総体	富山総合	5.31
8	12m29	笹本 康太郎	徳山	4	全国高専	宮崎	8.19
9	12m24	山本 将之	和歌山	5	近畿地区高専	紀三井寺	7.05
10	12m20	佐野 貴明	富山商船	5	北陸地区高専	富山	7.11
11	12m02	メンディ	津山	5	中国地区高専	防府市	7.04
12	11m84	小田 徳馬	釧路	1	北海道地区高専	苫小牧	7.18
13	11m82	小林 和也	産技品川	3	関東信越地区高専	長野	7.19



[男子フィールド、混成競技]

種目	記録 (風)	氏名	所属	学年	大会名	場所	月日
14	11m78	小林 勇太	岐阜	2	岐阜県新人	長良川	5.05
14	11m78	森本 大志	米子	3	中国地区高専	防府市	7.04
16	11m76	星 尚之	福島	5	東北地区高専	秋田	7.04
16	11m76	笹本 康太郎	徳山	4	中国地区高専	防府市	7.04
18	11m69	矢原 翔太郎	沼津	4	東海地区高専	鈴鹿	7.05
18	11m69	菅沼 昭平	豊田	4	東海高専	鈴鹿	7.05
20	11m68	岩田 光成	松江	3	中国地区高専	防府市	7.04
21	11m58	岸尾 寛民	近畿大学	4	近畿地区高専	紀三井寺	7.05
22	11m42	森本 大志	米子	3	全国高専	宮崎	8.19
23	11m37	久保田 大輝	近畿大学	1	近畿地区高専	紀三井寺	7.05
24	11m22	青木 良太	東京	2	関東信越地区高専	長野	7.19
25	11m10	梅田 翔太	サレジオ	3	東京都高校総体第5支部予選	上柚木	4.26
26	10m99	板垣 直人	釧路	2	北海道地区高専	苫小牧	7.18
27	10m85	大畑 裕嗣	松江	1	島根県高校新人	益田	9.19
28	10m71	園山 優太	広島	4	中国地区高専	防府市	7.04
29	10m62	山本 寿隆	徳山	2	中国地区高専	防府市	7.04
30	10m61	大貫 匠	秋田	5	東北地区高専	秋田	7.04

■砲丸投(7.26kg)

1	12m29	木下 勝誠	石川	5	北信越インカレ	新潟BSW	5.10
2	11m65	重原 大二郎	石川	専2	石川県選手権	西部緑地	5.09
3	11m19	山内 秀明	旭川	4	北海道地区インカレ	札幌円山	5.24
4	10m55	メンディ	津山	5	津山記録会	津山	10.04
5	10m52	笹本 康太郎	徳山	4	中国四国地区インカレ	鳥取	5.17
6	7m20	吉岡 佑馬	呉	5	呉市選手権	呉市総合	6.14
7	6m42	碓井 和樹	呉	2	呉市選手権	呉市総合	6.14

■円盤投(1.5kg)

1	25m42	大畑 裕嗣	松江	1	島根県国体予選	松江	7.19
---	-------	-------	----	---	---------	----	------

円盤投(1.75kg)

1	41m92	平田 健祐	富山商船	2	全国高校総体	奈良	7.29
2	39m15	加藤 柁紀	函館	3	全国高専	宮崎	8.18
3	39m10	岸尾 寛民	近畿大学	4	全国高専	宮崎	8.18
4	37m96	久保田 大輝	近畿大学	1	三重県高校新人	四日市	9.19
5	37m40	菅沢 康平	富山商船	3	富山県高校総体	富山総合	6.01
6	37m28	佐野 貴明	富山商船	5	北陸地区高専	富山総合	7.11
7	37m25	木下 勝誠	石川	5	北信越地区インカレ	新潟BSW	5.09
8	36m80	清水 裕貴	長野	4	全国高専	宮崎	8.18
9	36m33	山内 秀明	旭川	4	全国高専	宮崎	8.18
10	35m09	菅沼 昭平	豊田	4	東海地区高専	鈴鹿	7.04
11	34m31	川崎 寛	都城	4	九州・沖縄地区高専	熊本	7.11
12	34m13	小林 勇太	岐阜	2	岐阜地区IH予選	長良川	9.13
13	33m80	山本 寿隆	徳山	2	山口県高校新人	下関市営	9.20
14	33m43	吉田 出	福島	3	福島県高校総体	いわき	5.11
15	33m42	梅田 翔太	サレジオ	3	関東信越地区高専	長野	7.18
16	33m17	梅澤 将充	長岡	3	関東信越地区高専	長野	7.18
17	32m78	平田 卓巳	佐世保	4	九州・沖縄地区高専	熊本	7.11
18	32m57	山崎 勝太	松江	2	島根県高校新人	益田	9.20
19	32m24	西津 勝善	北九州	2	朝日記録会	鞘ヶ谷	11.08
20	31m98	原崎 駿	都城	3	宮崎県強化記録会	宮崎	8.08
21	31m91	川端 カイオ	呉	5	全国高専	宮崎	8.18
22	31m65	森本 大志	米子	3	中国地区高専	防府	7.04
23	31m48	池田 成亨	木更津	5	関東信越地区高専	長野	7.18
24	31m36	河村 浩輔	石川	3	石川県高校総体	西部緑地	5.30
25	30m64	朝倉 朋成	松江	5	中国地区高専	防府	7.04
26	30m31	岡 大五	高松	1	四国地区高専	阿南高専	7.20
27	30m01	井澤 祐輔	鶴岡	4	全国高専	宮崎	8.18
28	29m05	副島 司	弓削商船	5	全国高専	宮崎	8.18
29	28m65	道畑 琢人	石川	2	北陸地区高専	富山	7.11
30	28m63	稲葉 将之	サレジオ	3	関東信越地区高専	長野	7.18

■円盤投(2.0kg)

1	40m81	木下 勝誠	石川	5	北陸地区高専	富山	7.11
2	33m70	山内 秀明	旭川	4	北海道地区インカレ	札幌円山	5.23

[男子フィールド, 混成競技]

種目	記録 (風)	氏名	所属	学年	大会名	場所	月日
3	31m61	清水 裕貴	長野	4	北信越学生選手権	長野	10.24
4	30m30	メンディ	津山	5	中四学生対校選手権	布勢	5.16
5	29m29	川崎 寛	都城	4	宮崎県記録会	宮崎	4.11
6	28m25	朝倉 朋成	松江	5	中四学生対校選手権	布勢	5.16
7	22m62	吉岡 佑馬	呉	5	中四学生対校選手権	布勢	5.16

■ハンマー投(6.0kg)

1	55m18	管沢 康平	富山商船	3	北信越高校総体	松本	6.21
2	45m34	小林 勇太	岐阜	2	東海新人	瑞穂	10.25
3	44m09	佐野 貴明	富山商船	5	高岡市長盃	城光寺	4.29
4	39m64	平田 健介	富山商船	2	富山カップ	富山総合	8.22
5	39m55	竹部 真晃	富山商船	2	第1回富山県記録会	富山総合	4.19
6	24m70	井波 晃希	富山商船	1	富山カップ	富山総合	8.22
7	16m91	碓井 和樹	呉	2	呉地区高校総体	呉市総合	4.24

■ハンマー投(7.26kg)

1	42m59	佐野 貴明	富山商船	5	第1回富山県記録会	富山総合	4.19
2	41m79	竹久 和宏	津山	5	津山記録会	津山	10.04
3	13m63	柏原 新之助	呉	1	呉市選手権	呉市総合	6.14

やり投

1	55m50	田村 泰崇	明石	3	全国高専	宮崎	8.19
2	54m53	岡村 知季	徳山	2	全国高専	宮崎	8.19
3	52m64	清水 裕貴	長野	4	北信記録会	長野	10.04
4	52m37	平田 卓巳	佐世保	4	全国高専	宮崎	8.19
5	52m24	石坂 隆宜	都城	4	全国高専	宮崎	8.19
6	52m17	高萩 滋光	福島	4	全国高専	宮崎	8.19
7	51m63	池田 成亨	木更津	5	関東信越地区高専	長野	7.19
8	51m50	林 裕一朗	岐阜	2	岐阜県高校総体	長良川	5.31
9	51m09	杉田 多翔史	石川	5	北陸地区高専	富山	7.11
10	50m51	植松 太郎	木更津	4	関東信越地区高専	長野	7.19
11	50m50	丸田 俊介	呉	5	中国地区高専	防府	7.04
12	50m39	村内 涼	富山商船	5	北信越学生選手権	新潟BSW	5.09
13	50m29	佐藤 博紀	福島	3	福島県高校総体	いわき	5.24
14	49m72	西津 勝善	北九州	2	福岡県高校新人北部ブロック	鞘ヶ谷	9.06
15	49m29	杉木 勇磨	富山商船	2	富山県高校総体	富山総合	5.30
16	49m28	竹内 卓也	有明	4	納戸記念陸上	久留米	4.29
17	49m01	竹内 裕太郎	鳥羽商船	2	三重県高校春季	三重県営	5.10
18	49m00	佐藤 雄治	鶴岡	4	全国高専	宮崎	8.19
18	49m00	宮平 勝人	沖縄	2	沖縄県新人	沖縄	9.18
20	48m83	鶴木 武人	岐阜	3	東海地区高専	鈴鹿	7.05
21	48m65	濱中 亮祐	近畿大学	2	東海高校新人	瑞穂	10.24
22	46m36	山田 修司	呉	2	広島県高校新人	広島	9.19
23	44m19	西村 裕平	函館	1	北海道高校新人	千代台	9.24
24	44m00	大高 基樹	松江	5	中国地区高専	防府	7.04
25	42m87	小林 和也	産技品川	3	関東信越地区高専	長野	7.19
26	42m31	成田 麻人	函館	5	日新産業杯	千代台	6.13
27	42m19	笹本 康太郎	徳山	4	中国地区高専	防府	7.04
28	41m72	丸山 溪	サレジオ	2	東京都高校支部新人	上柚木	9.06
29	41m60	貫間 大善	石川	4	北陸地区高専	富山	7.11
30	40m83	山崎 勝太	松江	2	松江リレーカーニバル	松江	10.25

■八種競技

☆1	5029 点	佐藤 博紀	福島	3	福島県高校総体	いわき	5.24
2	4662	藪根 秀和	近畿大学	2	東海高校総体	伊勢	6.20
3	3497	坂本 智哉	高知	1	高知県高校総体	春野	5.16
4	3117	林 孝明	石川	1	石川県高校新人	西部緑地	9.18
5	3044	宮内 護	熊本八代	1	熊本県新人	熊本KKWING	9.19
6	3017	石橋 稔也	有明	1	福岡高校総体南部予選	久留米	5.15
7	2731	庄田 元彬	長野	2	長野県高校新人	長野	9.26

■十種競技

1	3694 点	福本 圭	北九州	4	九州地区インカレ	長崎かきどまり	5.10
---	--------	------	-----	---	----------	---------	------

[男子道路, 駅伝]

【男子道路, 駅伝】 駅伝以外は公認大会(公認記録)

種目	記録	氏名	所属	学年	大会名	場所	年	月	日
<b>10km</b>									
1	33分03秒	小島 裕一	呉	4	ロードレースくれ	呉市仁方	2009	12	20
2	33分05秒	柏原 健太	呉	4	ロードレースくれ	呉市仁方	2009	12	20
3	34分50秒	岡部 寛基	呉	3	ロードレースくれ	呉市仁方	2009	12	20
4	34分54秒	生中 完治	徳山	2	徳山ロードレース	周南市	2010	1	10
5	34分59秒	加藤 大貴	宮城	2	宮城県高校駅伝	亶理	2009	10	17
6	35分09秒	松本 涼	呉	3	ロードレースくれ	呉市仁方	2009	12	20
7	35分54秒	荒瀬 健太	呉	2	ロードレースくれ	呉市仁方	2009	12	20
8	36分27秒	殿島 雅史	呉	2	ロードレースくれ	呉市仁方	2009	12	20
9	36分55秒	岡藤 勇希	徳山	3	徳山ロードレース	周南市	2010	1	10
10	38分08秒	升田 恒佑	徳山	1	徳山ロードレース	周南市	2010	1	10
11	39分19秒	山門 架偉	徳山	1	徳山ロードレース	周南市	2010	1	10
12	39分43秒	林田 耕作	徳山	1	徳山ロードレース	周南市	2010	1	10
13	40分03秒	小谷 拓弥	呉	2	ロードレースくれ	呉市仁方	2009	12	20

<b>10哩</b>									
1	54分38秒	奥原 達朗	長野	4	長野県ロードレース大町	大町市	2009	9	23
2	56分42秒	濱村 優輝	長野	4	長野県ロードレース大町	大町市	2009	9	23
3	57分01秒	谷 亮輔	熊本八代	4	城南ロードレース	熊本城南	2009	10	04
4	1時間00分36秒	宮坂 優介	長野	4	長野県ロードレース大町	大町市	2009	9	23

<b>42.195km</b>									
1	2時間53分34秒	平山 達也	熊本八代	4	天草マラソン	天草	2009	11	22

【駅 伝】 (42.195km)		(区間km)								
1	2時間16分00秒	10	中野 雄一郎	2	西日本地区高専駅伝	山口	2009	12	26	
		3	浅田 龍馬	2						
		8	吉原 尚史	1						
		3	松本 猛	佐世保						2
		8	横尾 太祐	2						
		5	七森 健太郎	5						
5.2195	山下 将宏	4								
2	2時間19分53秒	10	谷 亮輔	4	西日本地区高専駅伝	山口	2009	12	26	
		3	坂口 貴亮	2						
		8	穴井 晃太	1						
		3	平山 達也	熊本八代						4
		8	坂田 純一	3						
		5	松田 佳久	3						
5.2195	西村 駿一	4								
3	2時間20分33秒	10	木村 隆二	5	西日本地区高専駅伝	山口	2009	12	26	
		3	加納 優	3						
		8	中川 卓也	5						
		3	松原 礼	松江						1
		8	立石 哲也	5						
		5	大塚 健嗣	5						
5.2195	田中 直希	4								
4	2時間20分57秒	10	田上 智宏	4	西日本地区高専駅伝	山口	2009	12	26	
		3	立山 祥大	5						
		8	宮本 竜成	2						
		3	佐々木 晶俊	佐世保						3
		8	山本 正樹	1						
		5	諸井 大嗣	4						
5.2195	吉永 守	4								
5	2時間22分35秒	10.0	國原 聡	3	西日本地区高専駅伝	山口	2009	12	26	
		3.0	五十嵐 友也	2						
		8.0	鈴木 隼爾	2						
		3.0	長谷川 慎	豊田						3
		8.0	平岩 紀人	3						
		5.0	石田 明久	4						
5.2195	小木曾 豊	2								
6	2時間24分27秒	10.0	亀川 翔太	5	西日本地区高専駅伝	山口	2009	12	26	
		3.0	石原 邑樹	1						
		8.0	田崎 力也	4						
		3.0	内 佑介	鹿児島						3
		8.0	庄屋 優	4						
		5.0	中村 圭太	4						
5.2195	中俣 祐哉	2								

[男子道路, 駅伝]

種目	記録	氏名	所属	学年	大会名	場所	年	月	日
7	2時間24分38秒	10.0	中屋敷 創也	都城	5	西日本地区高専駅伝	山口	2009	12.26
		3.0	三原 叶雅		1				
		8.0	花房 利彦		4				
		3.0	末元 雄基		5				
		8.0	岩田 大輝		3				
		5.0	東 祥吾		3				
5.2195	横山 直也	2							
8	2時間25分55秒	10.0	山口 一静	久留米	4	西日本地区高専駅伝	山口	2009	12.26
		3.0	藤井 大輔		1				
		8.0	日下部 寛		1				
		3.0	橋口 拓也		2				
		8.0	斉藤 宏宣		3				
		5.0	津村 拓也		1				
5.2195	今村 耕大	5							
9	2時間29分00秒	10.0	森下 一将	徳山	3	西日本地区高専駅伝	山口	2009	12.26
		3.0	林田 耕作		1				
		8.0	生中 完治		2				
		3.0	山門 架偉		1				
		8.0	岡藤 勇希		3				
		5.0	三戸 貴嗣		3				
5.2195	畑野 公章	5							
10	2時間32分73秒	10.0	田中 亮輔	富山商船	4	富山県クラブ対校駅伝	富山	2009	11.01
		3.0	安久 昌紀		2				
		8.108	石原 元気		3				
		8.088	川原 康平		3				
		3.0	島田 迅人		2				
		5.0	森 康太		3				
5.0	久田 健介	1							
11	2時間36分39秒	10.0	松尾 一馬	豊田	4	西日本地区高専駅伝	山口	2009	12.26
		3.0	山本 剛平		1				
		8.0	手崎 達也		1				
		3.0	林 康平		1				
		8.0	藤原 知紀		3				
		5.0	森 隆政		2				
5.2195	山口 敦志	2							
<b>【高校駅伝】 (42.195km)</b>									
1	2時間20分53秒	10	中野 雄一郎	佐世保	2	長崎県高校駅伝	小浜	2009	11.05
		3	浅田 龍馬		2				
		8.1075	吉原 尚史		1				
		8.0875	宮本 竜成		2				
		3	松本 猛		2				
		5	山本 正樹		1				
5	横尾 太祐	2							
2	2時間23分27秒	10.0	森下 一将	徳山	3	山口県高校駅伝	山口阿知須	2009	11.01
		3.0	山門 架偉		1				
		8.1075	生中 完治		2				
		8.0875	岡藤 勇希		3				
		3.0	三戸 貴嗣		3				
		5.0	升田 恒佑		1				
5.0	有金 聡	3							
3	2時間24分08秒	10.0	國原 聡	豊田	3	愛知県高校駅伝	知多	2009	11.01
		3.0	奥谷 拓未		3				
		8.1075	五十嵐 友也		2				
		8.0875	鈴木 隼爾		2				
		3.0	長谷川 慎		3				
		5.0	平岩 紀人		3				
5.0	小木曾 豊	2							
4	2時間24分58秒	10.0	穴井 晃太	熊本八代	1	熊本県高校駅伝	熊本	2009	11.07
		3.0	東 遼太郎		2				
		8.1075	坂田 純一		3				
		8.0875	坂本 凌一		2				
		3.0	高森 健太郎		3				
		5.0	大塚 俊平		2				
5.0	松田 佳久	3							

[男子道路, 駅伝]

種目	記録	氏名	所属	学年	大会名	場所	年	月	日
5	2時間27分27秒	10.0	岡部 寛基	呉	3	広島県高校駅伝	広島三次	2009	11.01
		3.0	小松 弘		1				
		8.1075	荒瀬 健太		2				
		8.0875	松本 涼		3				
		3.0	小谷 拓弥		2				
		5.0	中垣 祐弥		2				
6	2時間27分37秒	10.0	加藤 大貴	宮城	2	宮城県高校駅伝	亶理	2009	10.17
		3.0	井上 朋哉		3				
		8.1075	佐々木 慶喜		1				
		8.0875	伊藤 祐		3				
		3.0	小黒 翼		1				
		5.0	佐藤 啓太		1				
7	2時間30分11秒	10	小森 大輝	岐阜	3	岐阜県高校駅伝	岐阜	2009	11.01
		3	立川 大貴		2				
		8.0975	西尾 樹		2				
		8.0975	吉村 涼		1				
		3	高橋 侑佑		3				
		5	藤井 秀一郎		1				
8	2時間31分21秒	10.0	斉藤 宏宣	久留米	3	福岡県高校駅伝	嘉麻	2009	11.01
		3.0	橋口 拓也		2				
		8.1075	日下部 寛		1				
		8.0875	津村 拓也		1				
		3.0	松本 理		3				
		5.0	佐々木 俊介		3				
9	2時間32分19秒	10.0	中島 將護	長野	3	長野県高校駅伝	大町	2009	11.01
		3.0	庄田 元彬		2				
		8.1075	島田 康陽		2				
		8.0875	諏訪 琢真		2				
		3.0	片山 卓実		1				
		5.0	伊東 風		1				
10	2時間33分52秒	10	加納 優	松江	3	島根県高校駅伝	浜山	2009	11.07
		3	種元 功太郎		1				
		8.1075	松原 礼		1				
		8.0875	浦 介柊		2				
		3	中山 泰誠		1				
		5	清山 拓史		3				
11	2時間36分20秒	10.0	岩田 大輝	都城	3	宮崎県高校駅伝	西都	2009	11.01
		3.0	柳田 峻吾		3				
		8.1075	横山 直也		2				
		8.0875	東 祥吾		3				
		3.0	瀬之口 翔太		1				
		5.0	三原 叶雅		1				
12	2時間37分22秒	10.0	吉松 秀作	サレジオ	1	東京都高校駅伝	荒川	2009	11.03
		3.0	藤巻 伶緒		2				
		8.1075	山田 淳		2				
		8.0875	鈴木 慧		1				
		3.0	丸山 溪		2				
		5.0	阿諏訪 友宣		1				
13	2時間38分19秒	10.0	井関 正也	東京	3	東京都高校駅伝	荒川	2009	11.03
		3.0	青柳 佑海人		2				
		8.1075	熊坂 暁歩		3				
		8.0875	宮川 奎一郎		1				
		3.0	平 敬史		2				
		5.0	伊藤 総一郎		1				
14	2時間41分45秒	6.6	伊東 良容	長野	2	長野県高校新人駅伝	伊那	2009	3.22
		5.6	中島 將護		2				
		9.2	島田 康陽		1				
		9.1	諏訪 琢真		1				
		6.4	倉島 崇		2				
		5.2195	山本 龍一		1				

## [女子トラック]

□:全国高専実施種目. ☆全国高専新記録. W:追風参考記録.

2010. 2. 08

種目	記録	風	氏名	所属	学年	大会名	場所	月日
<b>□100m</b>								
1	13秒03 +1.6		宮澤 留美	長野	4	北信記録会	長野	10.04
2	13秒10 +1.1		竹内 敦美	富山商船	5	富山県記録会	富山総合	4.19
2	13秒10 ±0		盛田 有貴	富山商船	5	北陸地区高専	富山総合	7.11
4	13秒12 +0.7		杉本 雅子	鈴鹿	1	三重県高校新人	四日市	9.19
4	13秒12 +0.5		増田 智美	鈴鹿	2	三重県高校新人	四日市	9.19
6	13秒29 -0.1		影山 理花	サレジオ	2	全国高専	宮崎	8.19
7	13秒38 +1.3		常本 麻実	石川	5	七尾市選手権	七尾	10.10
8	13秒40 +1.6		高橋 智美	北九州	2	全国高専	宮崎	8.19
9	13秒41 -0.2		杉本 あかり	鈴鹿	4	東海高専	鈴鹿	7.04
10	13秒42 +2.0		入江 和実	北九州	専1	北九州市民選手権	鞆ヶ谷	6.14
11	13秒51 +1.2		大江 茜	サレジオ	3	東京都高校総体第5支部予選	上柚木	4.25
11	13秒51 ±0		小島 夕依	豊田	1	一年生大会	刈谷	7.20
13	13秒61 +0.1		松尾 実桜	北九州	3	福岡県高校選手権北部ブロック	本城	6.27
14	13秒63 -0.1		川地 成美	岐阜	3	岐阜地区IH予選	長良川	5.05
15	13秒65 -0.7		吉原 沙季	長野	2	北信高校	長野	5.16
16	13秒69 +1.6		徳浪 慶恵	徳山	2	中国地区高専	防府	7.04
17	13秒73 ±0		中瀬 寿里	佐世保	1	九州沖縄高専	熊本	7.11
18	13秒78 ±0		佐々木 朝美	宮城	2	東北地区高専	秋田	7.04
19	13秒82 +1.9		田中 成美	沖縄	1	沖縄県新人	沖縄	9.18
20	13秒84 +0.9		渡辺 歩	大分	1	大分市記録会	大分	8.30
21	13秒90 ±0		赤間 杏香	宮城	3	東北地区高専	秋田	7.04
22	13秒93 +1.2		早田 雅	熊本八代	1	熊本県新人	熊本KKWING	9.19
23	13秒96 -0.1		中村 知美	木更津	3	関東信越地区高専	長野	7.18
24	14秒10 -0.1		吉田 操	木更津	4	関東信越地区高専	長野	7.18
25	14秒17 ±0		田中 李紗	都城	2	九州・沖縄地区高専	熊本KKWING	7.11
26	14秒28 +1.7		小金澤 真菜	富山商船	1	富山カップ	富山総合	8.22
27	14秒50 ±0		磯貝 遥子	熊本八代	2	九州・沖縄地区高専	熊本KKWING	7.11
28	14秒51 +1.0		桑島 林果	呉	3	全国高専	宮崎	8.19
29	14秒97 +1.6		末重 麻衣	呉	4	中国地区高専	防府	7.04
30	15秒14 -0.1		高畦 千翔	東京	5	関東信越地区高専	長野	7.19
w	12秒90 +2.1		竹内 敦美	富山商船	5	富山県選手権大会	富山総合	5.03
w	12秒90 +2.5		盛田 有貴	富山商船	5	全国高専	宮崎	8.19
w	13秒01 +2.5		宮澤 留美	長野	4	全国高専	宮崎	8.19
w	13秒02 +2.5		杉本 雅子	鈴鹿	1	全国高専	宮崎	8.19
w	13秒06 +2.5		魚橋 未紗	神戸市立	3	全国高専	宮崎	8.19
w	13秒24 +2.5		影山 理花	サレジオ	2	全国高専	宮崎	8.19
w	13秒24 +2.5		高橋 智美	北九州	2	全国高専	宮崎	8.19
w	13秒33 +2.5		清水 真彩	近畿大学	3	全国高専	宮崎	8.19
w	13秒46 +2.2		小島 夕依	豊田	1	愛知県選手権西三河予選	豊田	6.07
w	13秒51 +3.3		吉原 沙季	長野	2	北信記録会	長野	10.04
w	13秒65 +2.5		福留 奈菜子	高知	3	全国高専	宮崎	8.19

**200m**

1	26秒55 +1.3		本林 有美子	富山商船	3	北陸地区高専	富山総合	7.11
2	26秒76 -0.6		宮澤 留美	長野	4	関東信越地区高専	長野	7.18
3	27秒11 +0.5		竹内 敦美	富山商船	5	北信越地区インカレ	新潟BWS	5.10
4	27秒18 ±0		杉本 あかり	鈴鹿	4	鈴鹿選手権	鈴鹿	8.08
5	27秒29 +1.7		高橋 智美	北九州	2	高校新人福岡県北部ブロック	鞆ヶ谷	9.06
6	27秒30 -0.6		影山 理花	サレジオ	2	関東信越地区高専	長野	7.18
7	27秒59 -0.9		盛田 有貴	富山商船	5	富山県民体育大会	富山総合	7.18
8	27秒78 ±0		増田 智香	鈴鹿	2	鈴鹿選手権	鈴鹿	8.08
9	28秒24 -0.7		小島 夕依	豊田	1	新人戦西三河予選	刈谷	9.06
10	28秒33 +1.2		吉原 沙季	長野	2	北信高校新人	長野	9.13
11	28秒37 -0.6		大江 茜	サレジオ	3	全国高専	宮崎	8.18
12	28秒55 -0.5		松尾 実桜	北九州	3	高校総体福岡県北部ブロック	本城	5.17
13	28秒64 -1.1		田頭 香奈子	弓削商船	2	東予地区新人	西条ひうち	9.13
14	28秒81 +1.2		佐々木 朝美	宮城	2	宮城県高校新人	利府	9.04
15	28秒84 +0.4		中村 知美	木更津	3	全国高専	宮崎	8.18
16	28秒91 +0.5		中瀬 寿里	佐世保	1	長崎県選手権	諫早	5.24
17	29秒12 ±0		川地 成美	岐阜	3	岐阜地区総体	長良川	9.26
18	29秒24 +0.5		岩下 未友貴	神戸市立	3	全国高専	宮崎	8.18
19	29秒52 +0.4		田中 季紗	都城	2	全国高専	宮崎	8.18
20	30秒21 +0.4		福田 くるみ	佐世保	5	全国高専	宮崎	8.18
21	30秒61 +1.5		浅野 朱李	石川	1	石川県高校新人	西部緑地	9.19



[女子トラック]

種目	記録	風	氏名	所属	学年	大会名	場所	月日
22	30秒78 ±0		永塚 さつき	木更津	5	国際武道大学競技会	国際武道大学	5.02
23	31秒07 ±0		森 夏希	岐阜	3	岐阜県高校総体	長良川	5.30
24	31秒91 -0.5		横越 みどり	石川	1	石川県高校新人	西部緑地	9.19
25	32秒54 -0.9		清水 佳那子	富山商船	5	富山県民体育大会	富山総合	7.18
w	28秒77 +2.7		吉原 沙季	長野	2	北信記録会	長野	10.04
w	29秒75 +2.1		小金澤 真菜	富山商船	1	富山県新人	五福	9.19
	29秒94 不明		赤間 杏香	宮城	3	仙南地区予選会	宮城野原	5.05

400m

1	58秒57		本林 有美子	富山商船	3	北信越高校総体	松本	6.19
2	58秒68		影山 理花	サレジオ	2	東京都高校新人	駒沢	9.23
3	1分00秒37		宮澤 留美	長野	4	北信越地区インカレ	新潟BWS	5.09
4	1分01秒32		高橋 智美	北九州	2	高校新人福岡県北部ブロック	鞘ヶ谷	9.05
5	1分01秒37		入江 和実	北九州	専1	福岡県選手権	本城	5.03
6	1分02秒12		盛田 有貴	富山商船	5	北信越学生選手権	新潟BWS	5.09
7	1分04秒32		橋本 沙也	富山商船	3	富山カップ	富山総合	8.22
8	1分06秒68		吉原 沙季	長野	2	北信高校新人	長野	9.11
9	1分09秒74		前田 桃子	佐世保	2	長崎県高校総体	長崎	6.06
10	1分09秒78		田中 麻里	岐阜	3	岐阜地区総体	長良川	9.26
11	1分10秒23		吉野 愛香	北九州	2	福岡県記録会	本城	4.26

□800m

☆1	2分17秒38		入江 和実	北九州	専1	福岡県選手権	本城	5.04
2	2分19秒81		影山 理花	サレジオ	2	東京都高校支部新人	上柚木	9.06
3	2分22秒97		柳瀬 結月	神戸市立	3	全国高専	宮崎	8.19
4	2分23秒44		橋本 沙也	富山商船	3	北陸選手権	富山総合	8.29
5	2分24秒10		宮澤 留美	長野	4	関東信越地区高専	長野	7.19
6	2分25秒63		村上 晴香	弓削商船	4	全国高専	宮崎	8.19
7	2分26秒59		田中 麻里	岐阜	3	岐阜県高校総体	長良川	5.30
8	2分27秒19		高原 有紀	佐世保	4	全国高専	宮崎	8.19
9	2分27秒26		属 美緒	徳山	1	山口県高校総体	下関	5.31
10	2分32秒71		原田 美来	富山商船	4	富山県民体育大会	富山総合	7.18
11	2分34秒04		三上 里奈	呉	1	広島県高校新人	広島	9.20
12	2分34秒41		吉野 愛香	北九州	2	九州沖縄高専	熊本KKWING	7.11
13	2分34秒76		加納 美紀子	石川	1	北陸地区高専	富山	7.11
14	2分34秒81		大道 爽香	近畿大学	2	全国高専	宮崎	8.19
15	2分35秒76		駒井 ほたる	石川	2	北陸地区高専	富山	7.11
16	2分36秒46		太田 未似衣	久留米	3	九州高専	熊本KKwing	7.11
17	2分36秒86		山口 真由	鹿児島	1	九州・沖縄地区高専	熊本KKWING	7.10
18	2分38秒10		倉田 沙紀	奈良	1	近畿地区高専	紀三井寺	7.05
19	2分38秒64		千葉 乙姫	一関	1	全国高専	宮崎	8.19
20	2分39秒95		前田 桃子	佐世保	2	九州沖縄高専	熊本	7.10
21	2分40秒61		藤本 美由紀	大分	1	九州沖縄高専	熊本KKWING	7.10
22	2分40秒68		田頭 加奈子	弓削商船	2	全国高専	宮崎	8.19
23	2分40秒69		島添 紗希	徳山	1	中国地区高専	防府	7.04
24	2分42秒75		白井 小雪	豊田	3	愛知県選手権西三河予選	豊田	6.06
25	2分43秒72		佐々木 里緒	宮城	1	東北地区高専	秋田	7.04
26	2分45秒02		山田 朋美	石川	1	石川県高校新人	西部緑地	9.18
27	2分46秒80		坂口 美里	呉	1	呉近高校総合	呉市総合	4.26
28	2分46秒82		森 夏希	岐阜	3	岐阜県高校総体	長良川	5.30
29	2分47秒74		高橋 紫乃	一関	1	全国高専	宮崎	8.19
30	2分48秒30		山本 京	富山商船	2	富山県民体育大会	富山総合	7.18

1500m

1	4分49秒54		入江 和実	北九州	専1	九州地区インカレ	長崎かきどまり	5.10
2	4分57秒99		田中 麻里	岐阜	3	岐阜県高校総体	長良川	5.29
3	5分14秒28		油田 笑美	鈴鹿	2	鈴鹿選手権	鈴鹿	8.08
4	5分15秒24		橋本 沙也	富山商船	3	富山県選手権	富山総合	5.03
5	5分15秒55		原田 美来	富山商船	4	北陸地区高専	富山総合	7.11
6	5分17秒58		三上 里奈	呉	1	広島県高校新人	広島	9.19
7	5分20秒44		吉野 愛香	北九州	2	高校新人福岡県北部ブロック	鞘ヶ谷	9.05
8	5分28秒68		加納 美紀子	石川	1	石川県総体	西部緑地	5.28
9	5分30秒25		白井 小雪	豊田	3	駅伝強化長距離競技会	名古屋	6.27
10	5分33秒04		鬼原 望	富山商船	4	北陸地区高専	富山総合	7.11
11	5分33秒59		佐々木 里緒	宮城	1	宮城県高校新人	利府	9.04
12	5分37秒57		山田 朋美	石川	1	石川県高校新人	西部緑地	9.17

[女子トラック]

種目	記録	風	氏名	所属	学年	大会名	場所	月日
13	5分39秒80		坂口 美里	呉	1	呉地区高校新人	呉市総合	9.05
14	5分51秒09		山本 京	富山商船	2	富山県新人	五福	9.19
15	6分26秒32		川口 陽子	富山商船	1	富山県新人	五福	9.19
<b>3000m</b>								
1	10分52秒25		入江 和実	北九州	専1	鞘ヶ谷記録会	鞘ヶ谷	10.11
2	10分57秒06		田中 麻里	岐阜	3	岐阜県高校総体	長良川	5.31
3	11分12秒87		橋本 沙也	富山商船	3	富山県中長記録会	五福	10.11
4	11分21秒37		駒井 ほたる	石川	2	石川県高校新人	西部緑地	9.19
5	11分33秒23		白井 小雪	豊田	3	駅伝強化長距離競技会	名古屋	11.07
6	11分35秒00		三上 里奈	呉	1	広島県高校記録会	びんご	9.26
7	11分44秒22		原田 美来	富山商船	4	富山県中長記録会	五福	10.11
8	11分58秒11		佐々木 里緒	宮城	1	宮城県高校新人	利府	9.04
9	11分58秒72		坂口 美里	呉	1	呉地区高校新人	呉市総合	9.05
10	12分13秒63		太田 未似衣	久留米	3	高校選手権南部ブロック	久留米	6.28
11	12分19秒76		山本 京	富山商船	2	富山県中長記録会	五福	10.11
12	14分18秒04		川口 陽子	富山商船	1	富山県中長記録会	五福	10.11
<b>100mH</b>								
1	15秒74 +0.8		中村 知美	木更津	3	関東選手権	千葉	8.22
2	17秒80 +1.7		藤澤 緑	長野	3	県春季	松本	4.26
3	18秒36 ±0		永塚 さつき	木更津	5	国際武道大学競技会	国際武道大学	5.02
4	18秒40 -0.5		大江 茜	サレジオ	3	関東信越地区高専	長野	7.19
5	18秒55 -0.2		尾形 あゆみ	宮城	1	東北地区高専	秋田	7.04
6	19秒90 +0.9		横越 みどり	石川	1	石川県高校新人	西部緑地	9.18
7	20秒14 +0.5		寺田 智子	石川	1	石川県総体	西部緑地	5.28
8	20秒33 -1.5		森 夏希	岐阜	3	岐阜県高校総体	長良川	5.29
9	21秒01 +0.3		浅野 朱李	石川	1	石川県高校新人	西部緑地	9.18
W	18秒13 +2.3		永塚 さつき	木更津	5	全国高専	宮崎	8.19
W	18秒84 +2.3		末重 麻衣	呉	4	全国高専	宮崎	8.19
W	18秒56 +2.1		田中 季紗	都城	2	南九州学連競技会	鹿屋	10.24
<b>400mH</b>								
☆1	1分05秒08		影山 理花	サレジオ	2	東京都高校新人	駒沢	9.26
<b>3000mSC</b>								
☆1	11分59秒03		入江 和実	北九州	専1	レディース陸上競技大会	松江	11.01
<b>3000mW</b>								
☆1	14分29秒56		駒井 ほたる	石川	2	北信越新人	福井県営	10.24
<b>5000mW</b>								
☆1	25分14秒60		駒井 ほたる	石川	2	日本ユース	西部緑地	5.04
<b>【女子リレー】</b>								
<b>4×100mR</b>								
1	51秒17		大野 稚佳 本林 有美子 盛田 有貴 竹内 敦美	富山商船	5 3 5 5	全国高専	宮崎	8.19
2	51秒82		増田 智美 杉本 雅子 堀田 真衣 杉本 あかり	鈴鹿	2 1 4 4	鈴鹿選手権	鈴鹿	8.08
3	52秒33		竹内 敦美 大野 稚佳 盛田 有貴 清水 佳那子	富山商船	5 5 5 5	北信越地区インカレ	新潟BWS	5.09
4	52秒92		宇高 さつき 高橋 智美 坂井 里菜 松尾 実桜	北九州	5 2 3 3	全国高専	宮崎	8.19
5	53秒39		高橋 智美 松尾 実桜 坂井 里菜 宇高 さつき	北九州	2 3 3 5	九州沖縄地区高専	熊本KKWING	7.11



## [女子トラック]

種目	記録	風	氏名	所属	学年	大会名	場所	月日
6	53秒66		坂井 里菜	北九州	3	九州共立大競技会	九州共立大	10.25
			高橋 智美		2			
			松尾 実桜		3			
			吉野 愛香		2			
7	54秒00		中山 詩菜	富山商船	1	北陸地区高専	富山総合	7.11
			盛田 有貴		5			
			山本 京		2			
			大野 稚佳		5			
8	54秒60		中瀬 寿里	佐世保	1	全国高専	宮崎	8.19
			前田 桃子		2			
			高原 有紀		4			
			福田 くるみ		5			
9	54秒67		赤間 杏香	宮城	3	東北地区高専	秋田	7.04
			佐々木 朝美		2			
			高橋 まどか		3			
			尾形 あゆみ		1			
10	57秒11		河村 衣莉	徳山	3	中国地区高専	防府	7.04
			属 美緒		1			
			野間 彩花		1			
			徳浪 慶恵		2			
11	57秒98		初宿 朋香	東京	1	関東信越地区高専	長野	7.19
			林 美友梨		2			
			渡辺 風子		4			
			高畦 千翔		5			
12	58秒73		川口 陽子	富山商船	1	全国高専	宮崎	8.19
			小金澤 真菜		1			
			中山 詩菜		1			
			山本 京		2			
13	59秒34		坂口 美里	呉	1	全国高専	宮崎	8.19
			末重 麻衣		4			
			三上 里奈		1			
			桑島 林果		3			
混成1 関東信 越選抜	52秒84		大江 茜	サレジオ	3	全国高専	宮崎	8.19
			中村 知美	木更津	3			
			吉原 沙季	長野	2			
			宮澤 留美	長野	4			
混成2 都城 大分 熊本八代	55秒16		田中 李紗	都城	2	九州・沖縄地区高専	熊本KKWING	7.11
			渡辺 歩	大分	1			
			早田 雅	熊本八代	1			
			磯貝 遙子	熊本八代	2			
混成3 四国 連合	56秒24		小原 麻未	阿南	5	全国高専	宮崎	8.19
			福留 奈菜子	高知	3			
			村上 晴香	弓削商船	4			
			田頭 加奈子	弓削商船	2			
4×400mR								
1	4分08秒28		本林 有美子	富山商船	3	北陸地区高専	富山総合	7.11
			盛田 有貴		5			
			大野 稚佳		5			
			橋本 沙也		3			
2	4分08秒91		盛田 有貴	富山商船	5	富山県選手権大会	富山総合	5.03
			本林 有美子		3			
			橋本 沙也		3			
			竹内 敦美		5			
3	4分12秒82		大野 稚佳	富山商船	5	北信越地区インカレ	新潟BWS	5.10
			盛田 有貴		5			
			原田 美来		4			
			竹内 敦美		5			
4	4分32秒39		松尾 実桜	北九州	3	九州共立大競技会	九州共立大	10.25
			入江 和実		専1			
			吉野 愛香		2			
			高橋 智美		2			

[女子フィールド, 混成, 駅伝]

【女子フィールド】

□:全国高専実施種目, ☆全国高専新記録, W:追風参考記録.

種目	記録	(風)	氏名	所属	学年	大会名	場所	月日
走高跳								
1	1m71		清水 真彩	近畿大学	3	三重県高校新人(記録会)	四日市	9.19
2	1m45		横手 由紀子	阿南	1	徳島県高校総体	鳴門総合	5.31
3	1m43		永塚 さつき	木更津	5	国際武道大学競技会	国際武道大学	5.02
3	1m43		前田 桃子	佐世保	2	全国高専	宮崎	8.19
5	1m40		河村 衣莉	徳山	3	徳山地区春季陸上	徳山大学	4.26
5	1m40		石川 麻美	木更津	5	関東信越地区高専	長野	7.19
7	1m30		初宿 朋香	東京	1	関東信越地区高専	長野	7.19
8	1m15		浅野 朱李	石川	1	石川県高校新人	西部緑地	9.18
9	1m10		横越 みどり	石川	1	石川県高校新人	西部緑地	9.18

□走幅跳

1	5m65 +0.8		杉本 雅子	鈴鹿	1	三重県高校新人	四日市	9.20
1	5m65 +1.5		大道 爽香	近畿大学	2	三重県高校新人	四日市	9.20
3	5m59 +1.6		清水 真彩	近畿大学	3	全国高専	宮崎	8.19
4	5m18 +1.0		大江 茜	サレジオ	3	東京都高校選抜	駒沢	7.11
5	5m08 +1.7		松尾 実桜	北九州	3	第1回学連競技会	福岡大学	4.04
6	5m07 ±0		大野 稚佳	富山商船	5	富山県選手権大会	富山総合	5.03
7	5m03 +0.8		本江 香澄	石川	5	北陸地区高専	富山	7.11
8	4m98 -0.2		中村 知美	木更津	3	関東信越地区高専	長野	7.18
9	4m97 +1.1		徳浪 慶恵	徳山	2	全国高専	宮崎	8.19
10	4m89 +0.3		常本 麻実	石川	5	北陸地区高専	富山	7.11
11	4m86 +0.9		杉本 真麻	岐阜	5	東海地区高専	鈴鹿	7.05
12	4m76 ±0		永塚 さつき	木更津	5	関東信越地区高専	長野	7.18
13	4m64 +1.9		倉見 春菜	苫小牧	5	全国高専	宮崎	8.19
14	4m55 +0.7		吉村 千玲	岐阜	5	東海地区高専	鈴鹿	7.05
15	4m46 +2.0		河村 衣莉	徳山	3	中国地区高専	防府	7.04
16	4m43 +0.7		小野 花也	福島	3	全国高専	宮崎	8.19
17	4m41 ±0		中瀬 寿里	佐世保	1	九州沖縄高専	熊本	7.11
18	4m33 +0.4		福留奈菜子	高知	3	四国地区高専	阿南高専	7.19
19	4m30 +0.5		三國 和希	函館	2	全国高専	宮崎	8.19
20	4m22 +0.3		小埜 夏美	小山	3	関東信越地区高専	長野	7.19
21	4m18 +1.7		小原 麻未	阿南	5	全国高専	宮崎	8.19
22	4m17 ±0		藤原 沙紀	松江	4	全国高専	宮崎	8.19
23	4m16 +0.7		尾形 あゆみ	宮城	1	東北地区高専	秋田	7.04
24	4m12 -0.2		渡辺 歩	大分	1	九州沖縄高専	熊本KKWING	7.11
25	4m10 -0.5		渡辺 風子	東京	4	関東信越地区高専	長野	7.18
26	4m00 -0.4		藤澤 緑	長野	3	関東信越地区高専	長野	7.18
27	3m98 +0.1		寺田 智子	石川	1	北陸地区高専	富山	7.11
28	3m95 +1.1		末重 麻衣	呉	4	中国地区高専	防府	7.04
29	3m86 +1.3		浅野 朱李	石川	1	石川県高校新人	西部緑地	9.19
30	3m37 +0.7		横越 みどり	石川	1	石川県高校新人	西部緑地	9.19
W	5m18 +2.3		中村 知美	木更津	3	全国高専	宮崎	8.19
W	4m58 +3.0		長谷川 陽子	八戸	3	全国高専	宮崎	8.19
W	4m54 +2.1		毛利 加代	宅間電波	4	全国高専	宮崎	8.19

三段跳

☆1	12m03 +0.8		清水 真彩	近畿大学	3	奈良市記録会	鴻ノ池	8.27
☆2	11m81 ±0		大道 爽香	近畿大学	2	東海選手権	長良川	8.29
3	11m15 -0.3		本江 香澄	石川	5	北信越学生対校選手権	新潟BWS	5.09
4	10m06 -0.2		常本 麻実	石川	5	北信越学生対校選手権	新潟BWS	5.09

□砲丸投(4.0kg)

1	12m63		楠本 早季	近畿大学	3	三重県高校総体	伊勢	5.29
2	11m69		宇高 さつき	北九州	5	九州選手権	熊本KKWING	8.23
3	11m47		川島 茜音	有明	1	全九州高校新人	沖縄	10.11
4	10m32		石塚 まりむ	鶴岡	1	国体山形県予選会	鶴岡	7.10
5	10m30		河村 衣莉	徳山	3	山口県体育大会	山口	10.25
6	9m99		河越 有沙	富山商船	5	全国高専	宮崎	8.19
7	9m48		藤澤 緑	長野	3	関東信越地区高専	長野	7.19
8	8m91		安藤 英里	詫間	3	全国高専	宮崎	8.19
9	8m69		京谷 怜	鈴鹿	5	全国高専	宮崎	8.19
10	8m14		坂井 里菜	北九州	3	福岡県高校選手権北部ブロック	本城	6.28
11	8m01		星 歩美	宮城	1	仙南地区高校新人	宮城野原	10.30
12	7m97		永久保 美樹	福島	2	全国高専	宮崎	8.19

【女子フィールド，混成，駅伝】

種目	記録	(風)	氏名	所属	学年	大会名	場所	月日
13	7m90		池口 円香	小山	4	関東信越地区高専	長野	7.19
14	7m80		櫻庭 郁巳	函館	1	全国高専	宮崎	8.19
15	7m57		鈴木 美妃	木更津	4	関東信越地区高専	長野	7.19
16	7m39		永塚 さつき	木更津	5	国際武道大学競技会	国際武道大学	5.02
17	7m34		岩下 未友貴	神戸市立	3	全国高専	宮崎	8.19
18	7m33		吉澤 翠和乃	小山	3	関東信越地区高専	長野	7.19
19	7m29		横越 みどり	石川	1	七尾市選手権	七尾	10.10
20	7m04		伊藤 あゆみ	松江	3	中国地区高専	防府	7.04
21	6m99		高橋 まどか	宮城	3	東北地区高専	秋田	7.04
22	6m88		吉田 操	木更津	4	関東信越地区高専	長野	7.19
23	6m82		常本 麻実	石川	5	北陸地区高専	富山	7.11
24	6m80		澤 遥香	弓削商船	1	全国高専	宮崎	8.19
25	6m67		吉原 沙季	長野	2	関東信越地区高専	長野	7.19
26	6m63		中山 詩菜	富山商船	1	富山県高校新人	五福	9.19
27	6m22		西山 由芽	函館	1	全国高専	宮崎	8.19
28	5m89		磯貝 遥子	熊本八代	2	九州・沖縄地区高専	熊本	7.11
28	5m89		田中 李紗	都城	2	九州・沖縄地区高専	熊本KKWING	7.11
30	5m88		北山 小百合	木更津	2	関東信越地区高専	長野	7.19

円盤投 (1.0kg)

1	31m88		川島 茜音	有明	1	福岡県高校新人	博多の森	9.19
2	30m56		藤沢 緑	長野	3	長野県高校総体	松本	5.31
3	26m33		常本 麻実	石川	5	北信越地区インカレ	新潟BWS	5.09
4	26m26		河村 衣莉	徳山	3	山口県高校総体	下関	5.31
5	23m12		中山 詩菜	富山商船	1	富山県高校新人	五福	9.19
6	19m99		高橋 まどか	宮城	3	東北地区高専	秋田	7.04

ハンマー投 (4.0kg)

1	17m68		中山 詩菜	富山商船	1	富山カップ	富山総合	8.22
---	-------	--	-------	------	---	-------	------	------

やり投 (0.6kg)

1	37m80		河越 有沙	富山商船	5	北信越学生対校選手権	新潟BWS	5.10
2	33m07		川島 茜音	有明	1	福岡県高校総体南部予選	久留米	5.15
3	32m60		永塚 さつき	木更津	5	国際武道大学競技会	国際武道大学	5.03
4	31m48		横越 みどり	石川	1	七尾市選手権	七尾	10.10
5	23m73		田中 李紗	都城	2	宮崎県高校総体	宮崎	6.01
6	23m71		鈴木 美妃	木更津	4	関東信越地区高専	長野	7.19
7	22m94		浅野 朱李	石川	1	石川県高校新人	西部緑地	9.19
8	18m54		佐々木 朝美	宮城	2	東北地区高専	秋田	7.04
9	12m90		影山 梨花	サレジオ	2	関東信越地区高専	長野	7.19

七種競技

1	3172 点		永塚 さつき	木更津	5	国際武道大学競技会	国際武道大学	5.03
2	2357 点		横越 みどり	石川	1	石川県高校新人	西部緑地	9.18
3	2339 点		森 夏希	岐阜	3	岐阜県高校総体	長良川	5.29
4	2259 点		浅野 朱李	石川	1	石川県高校新人	西部緑地	9.18

【女子道路】

駅伝 (21.0975km)	(km)						
	6.0		橋本 沙也		3		
	4.0975		本林 有美子		3		
1	1時間25分25秒	3.0	山本 京	富山商船	2	富山県クラブ対校駅伝	富山 11.01
		3.0	鬼原 望		4		
		5.0	原田 美来		4		

## 1. 衛藤君，船越先生JAAFの栄章に輝く

鈴鹿高専の衛藤君と船越先生が，新潟国体の折に，(財)日本陸上競技連盟(JAAF)の栄章を受賞された。衛藤君は，H20年国体少年男子走高跳優勝などの活躍，船越先生は長年の指導実績が評価された。おめでとうございます。

春日 弘 章 鈴鹿高専 4年 衛藤 昂君  
平沼亮三 章 鈴鹿高専 船越 一彦 先生

## 2. 全国高専陸上競技連合発足

平成22年4月1日より新組織を立ち上げ，高専陸上競技界の発展のための活動が開始される。登録，登録料などは追って連絡される。

## 3. (社)全国高等専門学校体育協会 平成21年度陸上競技専門部会議を開催。

平成21年12月18日(金)高専機構田町キャンパス・イノベーションセンターにおいて，標記会議が開催され，全国高専大会をはじめ高専陸上競技全般に関する課題が審議された。出席者は委員長と各地区委員8名合計9名。以下に概要を示します。

- 1) 第44回全国大会(H21,宮崎)について  
大会が無事終了した事の報告があった。  
新型インフルエンザに関しては，大会当日に，選手1名，大会終了後に2名の感染が確認された。当日熱があっても出場した選手がいたとの情報があり，出場制限案について今後専門部で検討する事になった。
- 2) 第45回全国大会(H22,富山)について  
開催日時：平成22年8月11日(水)～12日(木)  
場 所：富山県総合運動公園陸上競技場  
開 催 校：富山高専
- 3) 第46回全国大会(H23,茨城)について  
茨城高専が開催校となり，8月中下旬に開催予定。
- 4) 第40回専体協競技運営委員会(12/4)の報告  
・高専高度化再編成について：H22年度はキャンパス

毎の出場となる。H23年度以降についてはH22年度の専体協総会で検討する。

- ・全国高専大会 第50回記念大会(九州沖縄)に向けて企画を検討する。
- ・H21部員調査：陸上競技の全国競技者は1900名(回答がなかった1高専を除く)，マネージャーを含めると1976名となっている。

### 5) H23年度以降の全国大会開催時期について

8月最終週開催案が出されが，後期授業開始が，北海道地区は8/26，九州沖縄地区の数校が8/26である，中国・東北地区は県選手権，新人戦があるなどの理由でこの時期の開催は厳しいとの結論に至った。8月10日前後は試験中の高専もあり，8月20日～8月25日の開催がベストであることが了承された。

### 6) 高専陸上競技新組織の設立について

現在の課題として，独自の財源がなく事業を展開できない，競技者登録数の把握が容易ではない，全国大会に関わる予算やマンパワーの削減が求められている，記録整理など時間と労力を要するなどがあげられており，これらの解決に向けて，「全国高等専門学校陸上競技連合」(全国高専陸上競技連合)の組織を立ち上げ解決していくことが了承された。主な事業としては，全国高専大会の主管(現在と同様)，強化練習・合宿の開催，専門的指導者がいない高専への支援，選手登録・十傑などの記録管理など。組織は現在の組織のまま全国8地区を継承することとし，財源を確保するために競技者1人あたり登録費用を1000円程度徴収する。また，プログラム編成・印刷などの事前準備，競技結果印刷，賞状発行，リアルタイムでのランキング作成などの事後処理を行うことができるシステムの導入については，経費が必要のため，今後更に検討していくことが了承された。

サッカー，ハンドボールが既に組織化しており，サッカーは海外遠征を4回実施している。

### 7) 全国高専出場枠の変更案について

東海北陸地区から提案されていた，全国高専出場枠を「各地区大会2名とし，各種目記録の上位者8名をピックアップし加える」案に関しては，以下の理由か

ら否決され現行どおりとすることが了承された。

- ・ 地区大会終了後、7月下旬のエントリー締め切りまでに、選手を決定し周知するのは難しい。
- ・ ピックアップする作業は時間を要し、担当者に過大な負担が伴う。担当者も未定である。
- ・ 高専大会は記録のみを競う大会なのか、教育的意義を優先すべきである。
- ・ 現状は5年間継続すれば全国大会へ出場できるという夢がある。地区大会4位(枠が3位までの地区)の選手を救う手立てを優先すべきではないか。
- ・ 東海北陸地区の同一開催は厳しいのか、専体協では東海北陸地区は同一地区であり、九州沖縄、関東信

越、東北地区では10高専が同一開催である。

- ・ 地区大会の1校出場制限が2名と3名の地区があり不公平感がある。
- ・ 記録の比較は、大会日程、サーフェス、グラウンドコンディションなどの条件が考慮されず不公平が生ずる。

8) 全国大会に関する申し合わせについて、以下の項目が了承され、H22年度以降運用される。

### 全国高専大会に関する申し合わせ事項(陸上競技専門部 2009.12.18)

- ① 陸上競技専門部会議で、次年度の大会について審議を行う。
- ② 警報発令時の対応(短縮タイムテーブルなど)は「臨時専門部会議」にて決定する。
- ③ 今後の全国大会は、当分の間、平成21年度のタイムスケジュールを概ね踏襲する。
- ④ 競技開始時刻、招集時間などは開催校が決定するが、競技順は原則として変更しない。
- ⑤ 開会式は初日に行う。
- ⑥ 男子5000m、男子走幅跳は1日目、男子三段跳は2日目とする。
- ⑦ 男子三段跳は、男子走高跳終了後に実施できるタイムテーブルとする。また、女子走幅跳終了後に行う。
- ⑧ 男子やり投の開始時間をH21より遅らせる。
- ⑨ 開催校枠の出場選手は、地区大会に出場した選手に限る。
- ⑩ 番組編成は、日本陸連競技規則により開催校が行う。各校には番組編成の結果のみ通知し、誤字などの訂正のみを受け付けることとし、編成上の問題点については、専門部委員長あるいは専門部の判断で最終決定する。
- ⑪ 予選の組み分けは、同一校の選手を同一組にしない。また、同一組に同一地区が入ることは考慮しない。
- ⑫ オープン実施種目は、男女200m、男子1500m、女子4×100mリレー、女子100mH、女子走高跳の6種目とする。これ以外のオープン種目設定については専門部で審議し決定する。
- ⑬ オープン種目出場資格は、原則として全国大会出場有資格者とするが、本大会への影響を及ぼさない限り出場を認める。ただし、男子200mは最大10組程度まで、男子1500mは最大4組程度までとする。制限数を超える場合は、各校と連絡をとり調整する。

以上



## 北海道ハイテクACにみる 女子短距離陣の世界への挑戦

— 日本スプリント学会第20回大会から —  
長野高専 内山 了治

平成21年11月28, 29日に札幌市で日本スプリント学会第20回大会が開催され、研究発表、北海道ハイテクノロジー専門学校顧問・同AC代表の中村宏之監督の講演、2日目は女子スプリント界の注目選手によるワークショップなどが行われ260名ほどが参集し研修した。スペースができたので紹介いたします。

### 【スプリント学会】

現場の指導に直結した研究を行う学会で設立20年を迎えた。1991年世界選手権東京大会を機にそれまでのスプリントに対する常識的な考え方に無理があったことが指摘され、以後世界との差を縮める研究・指導が進んだ。小学校から大学までの教員、一般の方など会員層は広い（入会希望者は内山までご一報下さい）。

### 【中村 宏之 監督】

同監督は、現役時代は三段跳を中心に組み込まれ、卒業と同時に北海道の高校で教鞭を執り、1973～2006年に2校目（高校教員生活2校のみとは驚きです）の恵庭北高校を強くされた方である。陸上競技に“熱い”心を持たれており、高校退職と同時に現在のクラブを担当され、世界選手権・五輪での女子短距離陣の入賞を目標に活動されている。

### 【指導理念】『夢を見て、駆ける姿に、想いよせ』

- ・選手が飽きないトレーニングを工夫する
- ・選手の意志を尊重する
- ・恵まれない環境こそ指導者を育てる
- ・指導者は選手に指導されている
- ・昔は怒ってばかりだったが今は怒らない
- ・形からは入らない（福島選手の腕振りには直さない）
- ・短距離は、速い人と練習するのがベスト
- ・冬期トレーニングで心にゆとりを持ちエネルギーを蓄える。バスケやテニスでリフレッシュ。

### 【所属選手とおもな記録】（敬称略）

伊藤 佳奈恵 100m 11秒62, 200m23秒91

（ともに元日本記録）

北風 沙織 100m 11秒42, 400mR 43秒58（日本記録）

福島 千里 100m 11秒24, 200m23秒00

（ともに日本記録）

4 × 100mR 43秒58（日本記録）

寺田 明日香 100mH 13秒05（ジュニア日本記録）

仁井 有介 100m 10秒34（H21日本選手権2位）

### 【施設】北海道ハイテクインドアスタジアム（写真）

- ・室内走路：130m×5レーン 全天候走路、走幅跳、棒高跳、バスケットボール、テニスなど可能

◆この施設は、厳冬期でも20℃に保温されている。



北海道ハイテクインドアスタジアム  
（上）全天候走路 130m×5L.（下）トレーニングルーム

- ・隣接してトレーニングルームがある。

### 【ワークショップの内容】

- ・11月下旬は移行期のため、バスケやテニスでリフレッシュしエネルギーを蓄えているという。
- ・冬期間もスプリントは速度を落とさず練習する。このことは、走路を含む施設内の気温が20℃に保たれている事が、この練習を可能にしている。
- ・ドリル：特別な動きはないが、接地を大切に、特注のフレキハードルを使用し踏み込んでいた。
- ・ストライド走：中間疾走の練習として、単に100mを走るのではなく、ストライドを規定して（福島選手の今期の目標は210cm）スピードを上げて走る。本数は3本程度。
- ・レッドコードを利用した体幹トレーニング  
レッドコード（商品名）：ロープで身体を吊して体幹を中心に鍛える。元々はリハビリ用品。
- ・ウエイトトレーニング：シーズン中も週2回実施。

### 【最後に】

中村監督の講演でのひと言であるが、「指導者は常に研鑽」、64歳にして初めて「幸せ」であることに気づいたそうで、選手との出会いに感謝しているとのことであった。そして、一生懸命やっていると「選手がやってくる」という言葉に感銘しふと我に戻った。『現場を最優先したい』反省と教訓でもある。

(社)全国高等専門学校体育協会  
競技運営専門委員会 陸上競技専門部委員名簿

部 長 小山高専校長 苅谷 勇雅  
委 員 長 東京高専 三原 大介  
副委員長 小山高専事務部長 山下 修一  
地区委員  
北海道 奥平 理 (函館)  
東 北 根本 昌樹 (福島)  
関東信越 内山 了治 (長野)  
東海北陸 舩越 一彦 (鈴鹿)  
近 畿 小野 伸一郎 (舞鶴)  
中 国 森田 正利 (松江)  
四 国 伊丹 伸 (阿南)  
九州沖縄 吉塚 一典 (佐世保)

編集後記

高専記録集発行にあたり、ご協力いただいた先生方、若きアスリートの皆さんそして部の運営をサポートしているマネージャの皆さん、本当にありがとうございました。今回は、吉塚先生の学位論文要旨と江田先生のドイツからのご報告をいただき、前号までになかったアカデミックな記録集になったと思います。

今年度の全国高専大会は、ようやく1.5日開催となり、一般的な陸上競技大会に近づき、競技面でも一段とレベルが上がってきていると思います。より中身の濃い高専大会、高専陸上競技界となるために、この記録集が少しでもお役に立てば嬉しく思います。

二度と無い青春時代、大いに輝いて下さい。

(長野高専 内山)

発行：2010年2月8日

(社)全国高専体育協会 陸上競技専門部